

ビジネスで使える デジカメ編集・加工・管理2

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0471

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3~6
起動方法	7~8
ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2の概要	9

はじめてのデジカメ4

画面・各部の説明	10~11
画像を加工する	
1. 加工する画像を開く	12
2. 画像を加工する（画像加工ボタンの働き）	13~32
3. 加工した画像を保存する	33

はじめての画像合成

画面・各部の説明	
[メイン]画面	34~37
[印刷プレビュー]画面	38
[背景]画面	39~40
[画像編集]画面	41~45
合成画像を作成する	46
1. 用紙設定をする	47
2. 背景にする画像を挿入する	48
3. 背景画像を設定する	49~50
4. 合成する画像を挿入する	51~52
5. [画像編集]画面で挿入した画像を編集する	
画像編集例① 透明化の処理	53~54
画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる	55~59
6. [メイン]画面でデザインをする	
デザイン例① 図形を配置する	60~61
デザイン例② 図形の中に文字を配置する	62~64
デザイン例③ 配置したオブジェクトの大きさを調整・移動・回転	65
デザイン例④ 線を描画する	66
デザイン例⑤ 挿入した画像に透明効果をつける	67
7. 合成画像を保存する	68
8. 合成画像を印刷する	69

はじめての画像管理ビューワ

画面・各部の説明	70~77
画像の管理をする	
ソート機能でフォルダ内の画像を並べ替える	78~79
画面をメールに添付する	80~81
スライドショーを見る	82
インデックス印刷をする	83~84
サイズを変更する	85~86
ファイル名を一括変換する	87~88

よくあるお問い合わせ	89~95
お問い合わせ窓口	97~98

動作環境

〈共通の動作環境〉

- 対応OS:Windows XP / Vista / 7 / 8 ※Macには対応しておりません。
- CPU:2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサー以上
- メモリ:512MB以上必須1GB推奨 (Windows Vista、7、8の場合は1GB以上必須)
- ディスプレイ:1280×1024以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM:倍速以上
- ハードディスク:1GB以上の空き容量（インストール時）別途データを保存するための空き容量が必要です。

〈ソフトごとの動作環境〉

■プリンター

〈はじめての画像管理ピューワ〉

対応OS上で正常動作するA4サイズ・ハガキサイズ・L判サイズ及び2L判サイズに印刷可能なレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター
〈はじめての画像合成〉

対応OS上で正常動作するレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター

■ファイル形式

〈はじめてのデジカメ4〉

読み込み画像形式: JPEG / BMP / TIFF 書き出し画像形式: JPEG / BMP / TIFF

〈はじめての画像合成〉

読み込み画像形式: JPEG / BMP / PNG 書き出し画像形式: JPEG / BMP / PNG / GIF

〈はじめての画像管理ピューワ〉

読み込み画像形式: JPEG / BMP / PNG / GIF / TIFF

■その他

〈はじめてのデジカメ4・はじめての画像合成〉

インターネット接続環境推奨

〈はじめての画像管理ピューワ〉

インターネット接続環境必須（ブロードバンド環境推奨）並びにSMTPサーバー及びPOPサーバーを使ったメール送受信環境必須
※本ソフトに関する最新情報の確認、アップデートを行う際にインターネット接続環境が必要となります。

その他

■OSについて

●上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。●日本語版32ビットOSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。Windows 7 / 8 64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。●Windows 8 RTM版で検証しました。

●Windows 8では、デスクトップモードのみ対応です。●最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

●管理者権限を持つユーザーでお使いください。●マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

■ご注意

●激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。●あまりにも大きすぎる写真(画像)や一度にたくさんさんの写真(画像)ファイルを使用しますとパソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。●JPEG / BMP / PNG / GIF / TIFFファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフトでは正常に読み込めない場合があります。

●写真によっては補正・加工結果が異なります。●文字はお使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。(一部選択できないフォントもあります。)本ソフトにはフォントは収録されておりません。●パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によってはパソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。●一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)

●プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。●印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。●チチなし印刷を行う場合、プリンターがチチなし印刷に対応していて適切に設定されている必要があります。

■はじめての画像管理ピューワ メール送信機能

●送信に関する制限はご使用のサーバー・プロバイダーによって異なりますので送信に必要な設定項目の内容等につきましてはご利用されるサーバー管理者・プロバイダー様へお問合わせください。●メール受信機能・送信履歴を記録する機能・印刷機能・作成途中のメールを保存する機能は搭載されておりません。●POP Before SMTP 認証・及びSMTP認証に対応しております。●作成・送信されるメールはテキスト形式のみとなります。他の形式(HTML形式等)には対応しておりません。●データ量や内容、パソコンのパフォーマンス等によっては、動作に遅延等が発生する場合もありますのでご注意ください。

■サポートについて

●弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

●パソコン本体等の各種ハードウェア、各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

■その他

●本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

●本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

●本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

●著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

■商標について

●Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。●Mac、Mac OSは米国および他のApple Inc.の登録商標です。●Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。●その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。●本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのコンピュータに『ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

システムドライブ上に1GB以上必要（左記以外にデータを保存するための空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするコンピュータの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROM ドライブに入れてください。

CDが認識されましら、自動でセットアップが始まります。コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、

[コンピューター]→[CDまたはDVD ドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows 7、8の場合は[コンピューター]

Windows Vistaの場合は[コンピューター]

Windows XPの場合は[マイコンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を 確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、

使用許諾契約の条項に同意します

クリックして選択した後、次へボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は

次へボタンをクリック、インストール先を変更する場合は 変更ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくとも結構です。

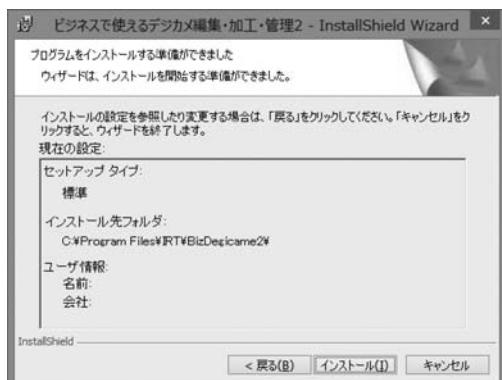


4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。

よろしければ インストールボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので 完了ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

アンインストール方法

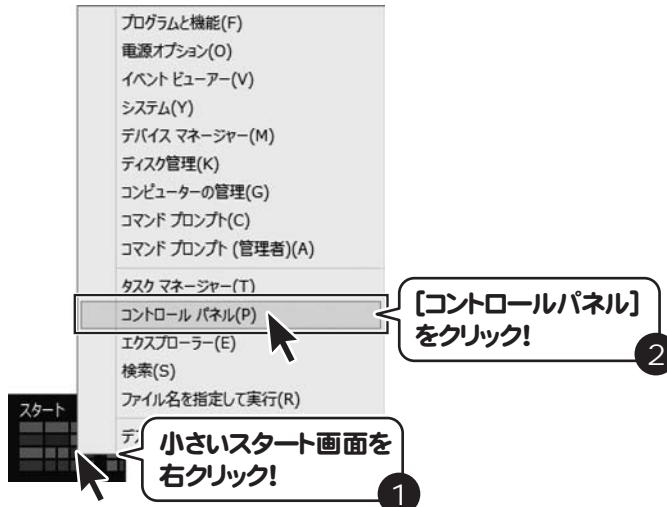
お使いのパソコンから『ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



タスクバーの左下に
マウスカーソルをあわせる!

小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい**ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法



インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。

CD ドライブ (D:)

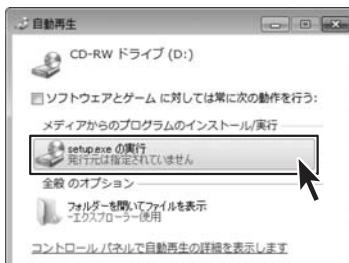
このディスクに対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行

- setup.exe の実行
発行元は指定されていません
- フォルダーを開いてファイルを表示
エクスプローラー
- 何もしない

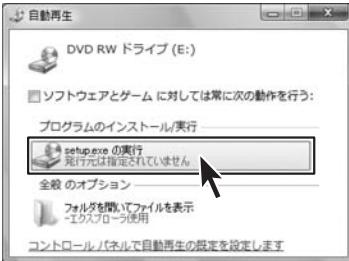
Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

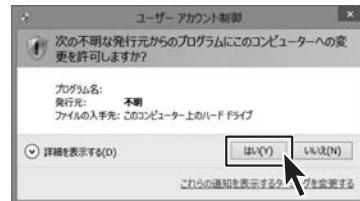
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows Vistaで

[自動再生]画面が表示された場合

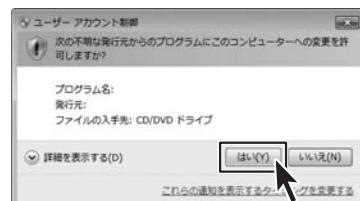
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8で

[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

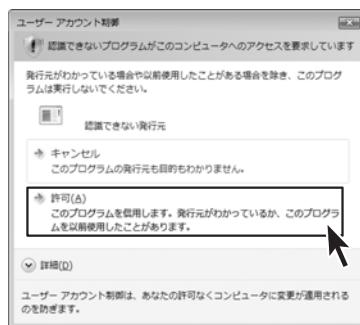
はいボタンをクリックしてください。



Windows 7で

[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

はいボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで

[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、
IRTホームページ (<http://irtnet.jp/>) をご確認いただき、
アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している
問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面 (Windows 8)からの起動

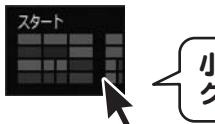


タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



タスクバーの左下に
マウスカーソルをあわせる！

小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



小さいスタート画面を
クリック！

スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、
クリックして「IRT」→「はじめてのデジカメ4」「はじめての画像合成」「はじめての画像管理ビューア」
をクリックしますと、各ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー(Windows 7、Windows Vista、Windows XP)からの起動



※Windows OSが7の場合、デスクトップ左下の ボタンをクリック、

Windows OSがVistaの場合、デスクトップ左下の ボタンをクリック、

Windows OSがXPの場合、デスクトップ左下の[スタート]ボタンをクリックして、

「IRT」→「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理 2」→「はじめてのデジカメ4」

「はじめての画像合成」「はじめての画像管理ビューワー」をクリックしますと、各ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動



はじめてのデジカメ
4

はじめてのデジカメ4
デスクトップショートカットアイコン



はじめての画像合成
デスクトップショートカットアイコン



はじめての画像合
成

はじめての画像合成
デスクトップショートカットアイコン



はじめての画像管
理ビューワー

はじめての画像管理ビューワー
デスクトップショートカットアイコン

ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2の概要

「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2」は、3つのソフトがセットになっています。使用するソフトを起動して（起動方法は、7~8ページ）作業を行なってください。

はじめてのデジカメ4

10~33ページ



はじめてのデジカメ
4

『はじめてのデジカメ4』は、

マウスのクリック操作で写真をかんたんに補正します。

写真枠や吹き出しをつけたり、短いコメントを入力することもできます。

はじめての画像合成

34~69ページ



はじめての画像合
成

『はじめての画像合成』は、複数の画像を合成することで、
新たな画像を創りあげることができるソフトです。

画像の必要な部分を切り抜き、別の画像にはめ込む画像合成や
文字や図形などを配置したり、手書きで描画も可能です。

はじめての画像管理ビューワ

70~88ページ



はじめての画像管
理ビューワ

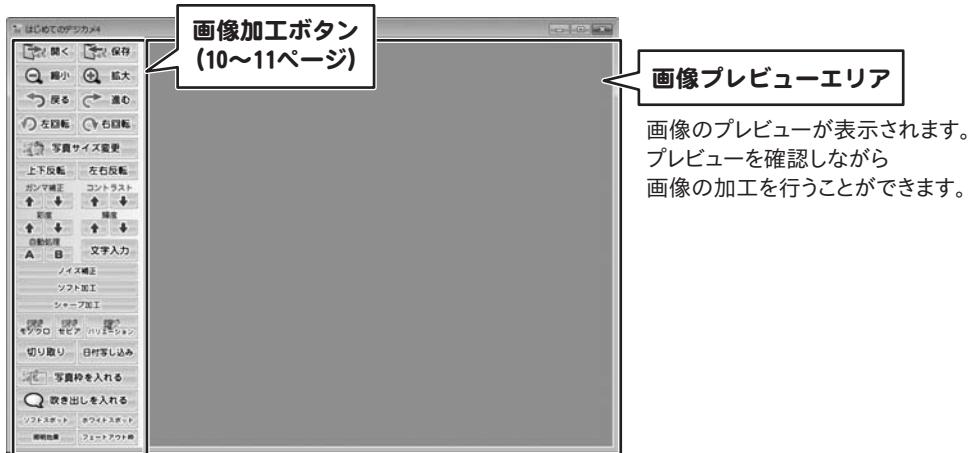
『はじめての画像管理ビューワ』は、

パソコンにある写真をかんたんに閲覧・印刷できるソフトです。

はじめてのデジカメ4(画面・各部の説明)

[メイン]画面

「はじめてのデジカメ4」を起動(方法は7~8ページ参照)すると下のような画面が表示されます。

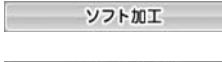
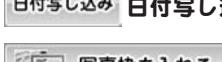
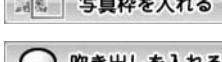
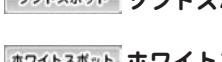
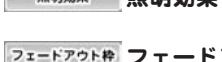


画像加工ボタン

- | | | |
|--|----------------|--------------------------|
| | 開く | 加工する画像を読み込みます。 |
| | 保存 | 加工した画像に名前をつけて保存します。 |
| | 縮小 | 画像の表示を縮小します。 |
| | 拡大 | 画像の表示を拡大します。 |
| | 戻る | 画像を加工する1つ前の状態に戻します。 |
| | 進む | 「戻る」によって変更した作業を1つやり直します。 |
| | 左回転 | 画像を左まわりに90度回転します。 |
| | 右回転 | 画像を右まわりに90度回転します。 |
| | 写真サイズ変更 | 写真・画像のサイズを変更します。 |
| | 上下反転 | 画像を上下反転します。 |
| | 左右反転 | 画像を左右反転します。 |

はじめてのデジカメ4(画面・各部の説明)

	ガンマ補正	明るさや色のギャップを補正します。
	コントラスト	色の階調を調整します。
	彩度	色の濃さを調整します。
	輝度	明るさを調整します。
	自動処理	自動で最適な画像に調整します。AとBの2種類の加工ができます。
	文字入力	画像に文字を入れます。

	ノイズ補正	粗い画像を平滑化します。
	ソフト加工	ソフトな画像に調整します。
	シャープ加工	輪郭を際立てます。
	モノクロ	画像をモノクロに変換します。
	セピア	画像をセピアに変換します。
	バリエーション	赤、青、緑、黄の各色素を強調します。
	切り取り	画像の一部を切り取りします。
	日付写し込み	画像に日付情報を入れます。
	写真枠を入れる	画像に枠をつけます。
	吹き出しを入れる	画像に吹き出しを入れます。
	ソフトスポット	画像の周囲をぼかします。
	ホワイトスポット	画像の周囲を白くぼかします。
	照明効果	照明を当てたように加工します。
	フェードアウト枠	画像の周囲から内側に向かってフェードアウトしていく色付きの枠をつけます。

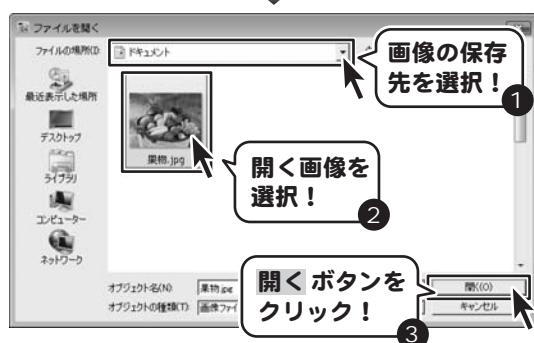
はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

1 加工する画像を開きます

「はじめてのデジカメ4」を起動したら、
 開く ボタンをクリックします。

[ファイルを開く]画面が表示されますので、
画像が保存されている場所を選択し、
加工したい画像を選択して 開く ボタンを
クリックしてください。

※本ソフトで対応している画像形式は、
BMP、JPEG、TIFFファイルのみと
なります。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

2 画像を加工します

ここでは、各ボタンの働きを説明します。



加工する画像の表示を拡大縮小します。 **拡大** をクリックすると

画像が拡大表示され、 **縮小** をクリックすると、画像が縮小表示されます。

※画像のファイルサイズを拡大縮小する場合は

14ページをご覧ください。



縮小 をクリック



表示が縮小
されている状態

拡大 をクリック



表示が拡大
されている状態



画像を90度回転します。 **左回転** をクリックすると、

反時計まわりで90度回転し、

右回転 をクリックすると、時計まわりで

90度回転します。



左回転 をクリック



反時計まわり
90度回転した状態

右回転 をクリック



時計まわり
90度回転した状態

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

写真サイズ変更

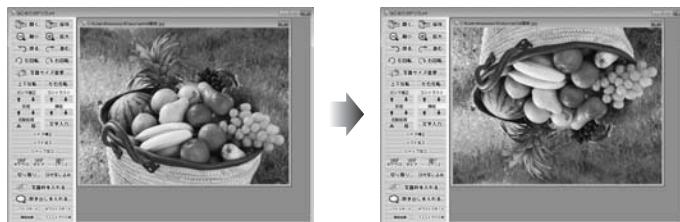
画像のファイルサイズを拡大縮小します。

[写真サイズ変更] ボタンをクリックすると、[拡大縮小]画面が表示されます。
[簡易設定]で画像のサイズを設定する場合は、拡大・縮小率を入力し、OKボタンをクリックします。
[詳細設定]で画像のサイズを設定する場合は、画像サイズを入力し、OKボタンをクリックします。
(ここでは、画像サイズを300×225と設定します)



上下反転

画像を上下反転します。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

左右反転

画像を左右反転します。



左右反転した状態

ガンマ補正



明るさや色のギャップを補正します。↑を
クリックすると、明るい雰囲気に補正され、
↓をクリックすると、暗い感じに補正されます。



明るく
補正した状態



暗く補正した状態

ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



ボタンの上で
右クリック！



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



色の階調を調整します。↑をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。↓をクリックすると、コントラストは下がり、少しばんやりとした色合いの画像になります。



↑ をクリック



コントラストを
上げた状態

↓ をクリック



コントラストを
下げた状態

ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



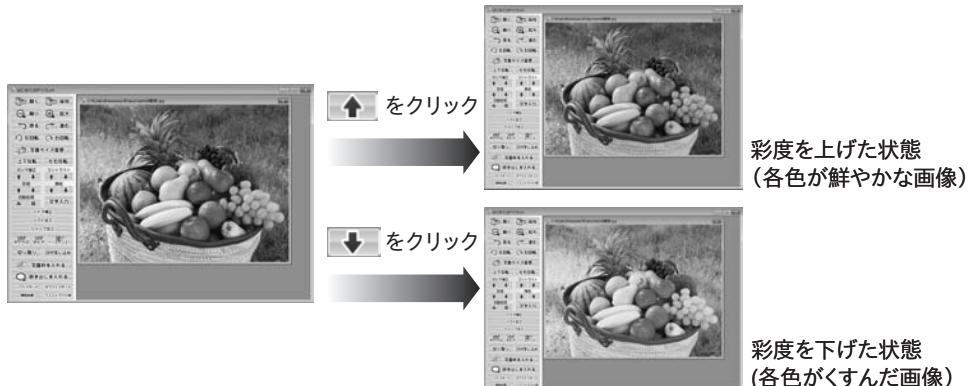
ボタンの上で
右クリック！



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



色の濃さを調整します。↑をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。
↓をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くくすんだ画像になります。



ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



明るさを調整します。↑をクリックすると、輝度は上がり、画像全体が明るくなります。

↓をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。

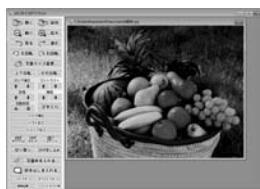


↑をクリック



輝度を上げた状態
(全体が明るくなる)

↓をクリック



輝度を下げた状態
(全体が暗くなる)

ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

自動処理

A

B

自動で最適な画像に調整します。Aをクリックすると、輝度とコントラストを最適化します。

Bをクリックすると、輝度、コントラスト、彩度を最適化します。



Aをクリック



Aタイプで
最適化した状態

Bをクリック



Bタイプで
最適化した状態

ノイズ補正

粗い画像を平滑化します。



ノイズを補正した状態

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

ソフト加工

ソフトな画像に調整します。



ソフトに調整した状態

ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



処理対象部分

ソフト化の対象部位を選択できます。

全体 画像全体がソフトな感じになります。

輪郭部以外 輪郭部以外の部分をぼかします。

輪郭部のみ 輪郭部をぼかします。

ソフト化方向

横 横方向に平均化しますので、比較的膨張した
ように仕上がります。

縦 縦方向に平均化しますので、比較的スリムに
仕上がります。

縦横 両方向に平均化しますので、強くぼかしが
かかります。

ソフト化の程度

つまみを右にするほど、ソフト化の度合いが大きくなります。

輪郭部分検出の閾値

処理対象部分の「輪郭部位外」「輪郭部のみ」を選択している
時に有効になります。検出部分の精度を調整できます。

処理手法

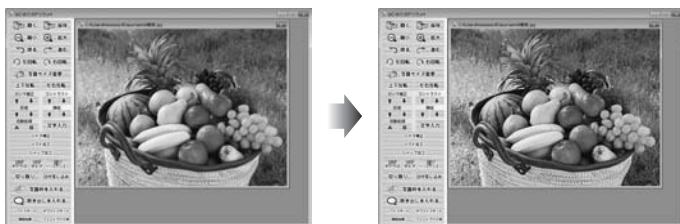
面内平滑化 比較的強力にソフト化されます。

隣接点平均 比較的元の画像の輪郭が残ります。

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

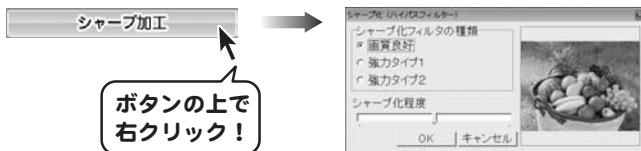
シャープ加工

輪郭を際立てます。



シャープに調整した状態

ボタンの上で右クリックすると、細かい調整を行うことができます。



シャープ化フィルタの種類

画質良好

比較的元の画質を保ったまま輪郭部分を強調します。

強力タイプ1

比較的輪郭部分の明るい部分を際立てます。

強力タイプ2

比較的輪郭部分の暗い部分を際立てます。

シャープ化程度

つまみを右にするほど、強力にシャープ化します。

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

文字入力

画像に文字を入れます。

文字入力 ボタンをクリックすると

[文字入れ]画面が表示されます。入れる文字の各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

※文字入力は横書きのみとなります。

[文字入れ]画面

テキスト

写真・画像に入れる文字を入力します。

フォント

▼をクリックして、フォントを選択します。

文字サイズ

▼をクリックして、文字サイズを設定します。

文字色変更

文字の色を変更します。[文字色変更]ボタンをクリックすると、[色の設定]画面が表示されます。

太字

クリックすると、文字を太字にします。

斜体

クリックすると、文字を斜体にします。

Normal

画像に加工なしの文字を入れます。

半透明

画像に半透明加工の文字を入れます。

反転

画像に反転加工の文字を入れます。

色付反転

画像に色付反転加工の文字を入れます。

影付

画像に影付の文字を入れます。

OK

設定した内容で、画像に文字を入れます。

※ OKボタンをクリック後は、表示内容など

変更できません。

戻るボタンをクリックすると、文字入力の

作業をする前の状態に戻りますので、

作業をやり直すことができます。

戻るボタンは、5つ前の作業までしか

戻れませんのでご注意ください。

キャンセル

文字を入れずに、[メイン]画面に戻ります。



画像に文字が入りました

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



画像をモノクロに変換します。



モノクロに変換した状態



画像をセピア色に変換します。



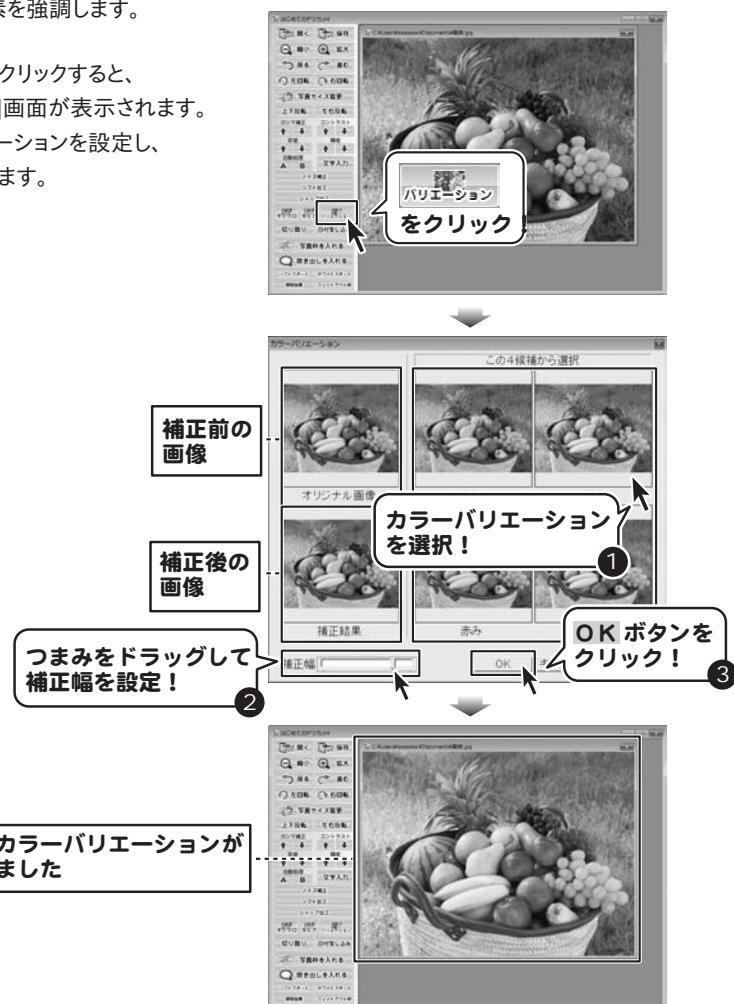
セピアに変換した状態
(黒がかった茶色)

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



赤、青、緑、黄の各色素を強調します。

- [カラーバリエーション]ボタンをクリックすると、
[カラーバリエーション]画面が表示されます。
補正幅、カラーバリエーションを設定し、
OKボタンをクリックします。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

切り取り

画像の一部を切り取ります。

切り取り ボタンをクリックすると、

全画面表示の[切り取り編集]画面に移ります。
画像の上でドラッグすると、切り取り範囲が表示されます。

枠内にカーソルを合わせると、に変わりますので、その状態でドラッグすると、切り取り範囲を移動することができます。

切り取り ボタンをクリックすると、切り取り範囲内の画像が切り取られます。

[メイン]画面に戻り、新しいウィンドウに切り取られた画像が表示されます。

Cut Tool

Cut Tool

全選択
任意選択
640×480
300×600
1024×768
1280×1024

x0 170
y0 80
x1 469
y1 389
幅 300
高 200

幅 300
高 300
切り取り
キャンセル

表示倍率
縮小 ×1
×2 ×4
×8 FULL

----- 選択したサイズの切り取り範囲が表示されます。

----- 入力したサイズの切り取り範囲が表示されます。

----- 表示サイズを設定します。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

日付写し込み

画像に日付や一言コメントを挿入します。

日付写し込み ボタンをクリックすると、
[日付入れ]画面が表示されます。
各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[日付入れ]画面



日付

変更 ボタンをクリックして、挿入する日付を設定します。

コメント

入力欄に挿入するコメントを設定します。

フォント

▼をクリックして、フォントを設定します。

文字サイズ

▼をクリックして、文字サイズを設定します。

文字の色選択

文字の色を設定します。

帯を入れる

チェックを入れると、画像に帯を挿入します。

半透明にする

チェックを入れると、日付、コメント、帯が半透明になります。

位置調整

▲▼◀▶をクリックして、日付の位置を調整します。

OK

設定した内容で、日付とコメントを入れます。

※ OKボタンをクリック後は、表示内容など変更できません。

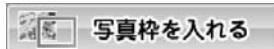
戻る ボタンをクリックすると、日付写し込み作業をする前の

状態に戻りますので、作業をやり直すことができます。

戻る ボタンは、5つ前の作業までしか戻れませんのでご注意ください。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)



画像に写真枠を挿入します。

[写真枠]ボタンをクリックすると、[写真枠]画面が表示されます。入れる枠の各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[写真枠]画面



写真枠の選択

前のページ 現在表示している枠一覧の前のページを表示します。

次のページ 現在表示している枠一覧の次のページを表示します。

枠一覧 写真枠が一覧で表示されます。

枠の大きさ ▲▼をクリックして、枠の大きさを設定します。

写真枠の縦横比

▼をクリックして、写真枠の縦横比を設定します。

写真画像に合わせる 写真枠を写真・画像のサイズに合わせます。

縦横比を固定 写真枠の縦横比を固定して、写真・画像に写真枠を配置します。

キャンバスの範囲

▼をクリックして、キャンバスの範囲(写真・画像サイズ)を設定します。

写真画像に合わせる キャンバスの範囲(写真・画像サイズ)を写真・画像のサイズに合わせます。

枠画像に合わせる キャンバスの範囲(写真・画像サイズ)を写真枠に合わせます。

プレビュー 枠を入れた写真・画像が表示されます。

ドラッグ＆ドロップで、枠を入れる位置を変更することができます。

OK 設定した内容で、写真・画像に枠を入れます。

※ OKボタンをクリック後は、表示内容など変更できません。

戻る ボタンをクリックすると、写真枠を入れる作業をする前の状態に戻りますので、作業をやり直すことができます。

戻る ボタンは、5つ前の作業までしか戻れませんのでご注意ください。

キャンセル 枠を入れずに、[メイン]画面に戻ります。

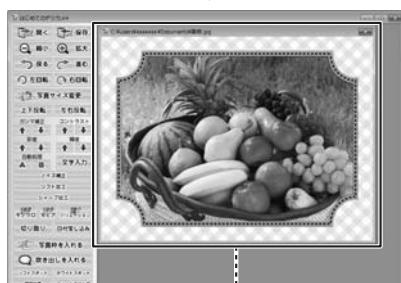


をクリック！



各項目を設定！

OKボタンをクリック！



画像に枠が入りました

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

Q 吹き出しを入れる

画像に吹き出しを挿入します。

吹き出しを入れてから文字を入れてください。
(文字入力については22ページ参照)

Q 吹き出しを入れる ボタンをクリックすると、
[吹き出しの挿入]画面が表示されます。入れる枠の
各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[吹き出しの挿入]画面



吹き出し一覧

吹き出し画像選択

前のページ 現在表示している吹き出し一覧の
前のページを表示します。

次のページ 現在表示している吹き出し一覧の
次のページを表示します。

吹き出し一覧 吹き出しが一覧で表示されます。

吹き出しの大きさ ▲▼をクリックして、吹き出し
の大きさを設定します。

プレビュー 吹き出しを入れた画像が表示され
ます。ドラッグ＆ドロップで、
吹き出しを入れる位置を変更す
ることができます。

OK 設定した内容で、画像に吹き出しを入れます。

※ OKボタンをクリック後は、表示内容など変更
できません。

戻る ボタンをクリックすると、吹き出しを入れる
作業をする前の状態に戻りますので、作業をやり直す
ことができます。

戻る ボタンは、5つ前の作業までしか戻れませんので
ご注意ください。

キャンセル 吹き出しを入れずに、[メイン]画面に戻ります。



Q 吹き出しを入れる
をクリック！

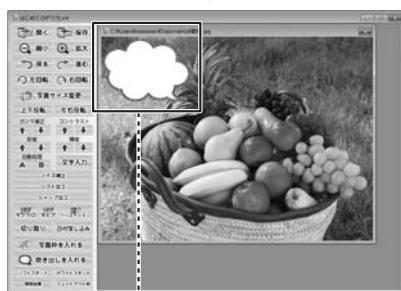
吹き出しの種類・
大きさを設定！

1

OKボタンを
クリック！

3

吹き出しの位置を
ドラッグ&ドロップで移動！



画像に吹き出しが入りました

はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

ソフトスポット

画像の周囲をぼかします。

[ソフトスポット]ボタンをクリックすると、
[ソフトスポット]画面が表示されます。
各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[ソフトスポット]画面

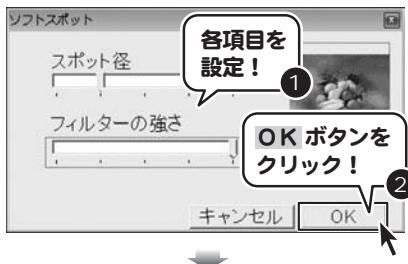


スポット径

スポットの範囲を調整します。

フィルターの強さ

スポットの効果の強さを設定します。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

ホワイトスポット

画像の周囲を白くぼかします。

[ホワイトスポット]ボタンをクリックすると、[ホワイトスポット]画面が表示されます。各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[ホワイトスポット]画面

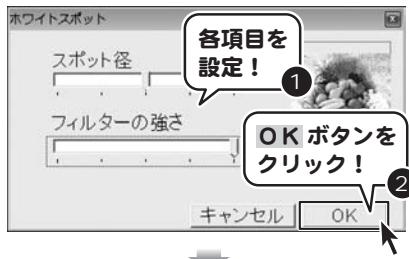


スポット径

スポットの範囲を調整します。

フィルターの強さ

スポットの効果の強さを設定します。



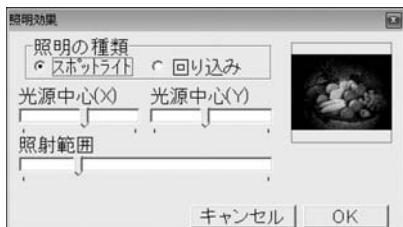
はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

照明効果

照明を当てたように加工します。

[照明効果]ボタンをクリックすると、[照明効果]画面が表示されます。
各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[照明効果]画面



照明の種類

スポットライト

画像の中心に光が当たって、
まわりが暗くなります。

回り込み

画像の中心は元の画像のままで、
まわりが明るくなります。

光源中心 (X)

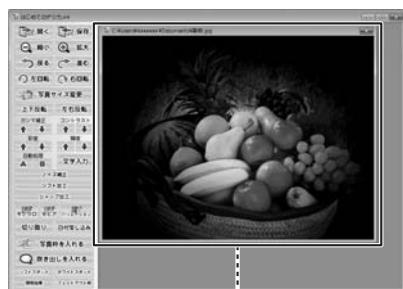
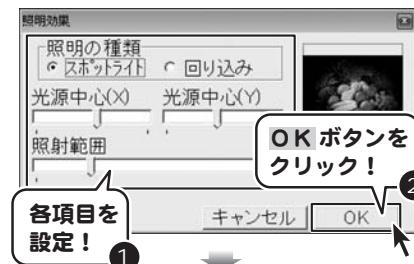
光源中心の横軸の位置を設定します。

光源中心 (Y)

光源中心の縦軸の位置を設定します。

照射範囲

光が当たる範囲を設定します。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

フェードアウト枠

照明を当てたように加工します。

フェードアウト枠 ボタンをクリックすると、
[フェイドアウト枠]画面が表示されます。
各項目を設定し、OKボタンをクリックします。

[フェイドアウト枠]画面

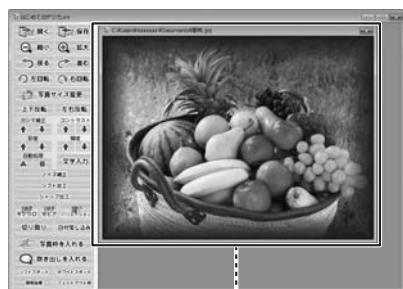
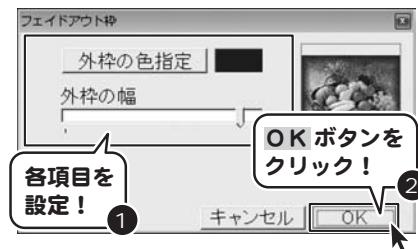


外枠の色指定

外枠の色指定ボタンをクリックして、
外枠の色を設定します。

外枠の幅

外枠の幅を設定します。



はじめてのデジカメ4(画像を加工する)

3 加工した画像を保存します



ボタンをクリックして
[名前を付けて保存]画面を表示します。

画像を保存する場所を指定し、ファイル名
を入力、画像の種類を選択して、

保存 ボタンをクリックしてください。

※本ソフトで対応している画像形式は、

BMP、JPEG、TIFFファイルのみと
なります。

※加工前の画像と同じ名前で保存しますと、
元の画像に上書きされ、元の画像データ
は消えてしまいます。



ファイルの種類を選択！

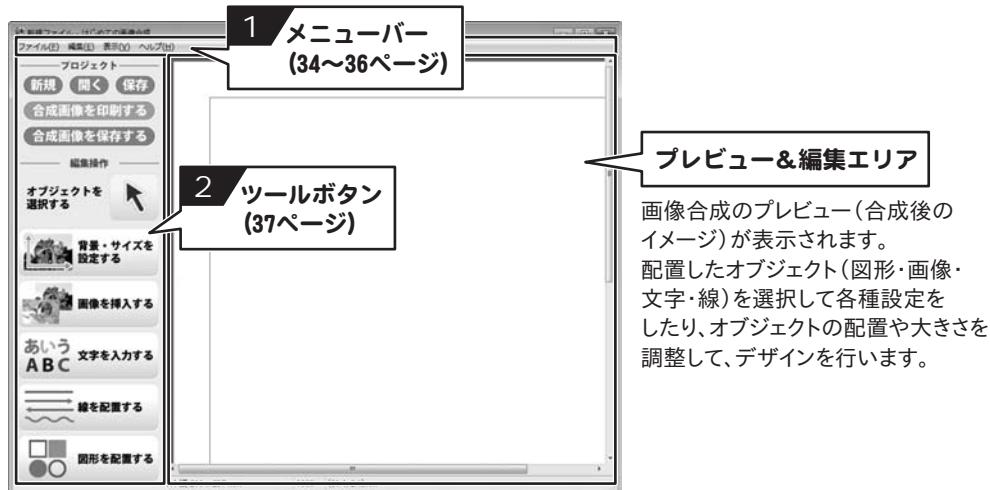


次は、「はじめての画像合成」の説明へ→

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

[メイン]画面

「はじめての画像合成」を起動(方法は7~8ページ参照)すると下のような画面が表示されます。



1 メニューバー

ファイル(F)	
新規作成	ctrl+N
開く...	ctrl+O
上書き保存	ctrl+S
名前を付けて保存...	
用紙設定...	
印刷設定...	
合成画像を保存...	
印刷...	Ctrl+P
アプリケーションの終了(X)	Alt+F4

- ファイル**
- 新規作成** 新たに合成画像を作成します。
 - 開く** 保存した合成画像を再編集します。
開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用のファイル形式(hgf)のみです。
 - 上書き保存** 作成した合成画像を上書き保存します。
専用のファイル形式(hgf)で保存されます。
 - 名前を付けて保存** 作成した合成画像を名前を付けて保存します。
専用のファイル形式(hgf)で保存されます。
 - 用紙設定** 用紙のサイズ、印刷の向き、余白を設定します。
 - 印刷設定** 「用紙サイズに合わせて拡大印刷する」「用紙の中央に印刷する」の有効の有無を設定します。
 - 合成画像を保存** 作成した合成画像を汎用性のある形式で保存します。(JPEG/BMP/PNG/GIF形式)
保存後は、本ソフトで再編集はできません。
 - 印刷** 作成した合成画像の印刷を行います。
 - アプリケーションの終了** 本ソフトを終了します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y
コピー	Ctrl+C
切り取り	Ctrl+X
貼り付け	Ctrl+V
全て選択	Ctrl+A
フォント...	
プロパティ...	
テキストの編集...	
制御点	▶
重なり順	▶
削除	Delete

編集

- 元に戻す** 最後に行った作業を取り消し、ひとつ前の状態に戻ります。
(複数回選択すると、その分作業が戻ります。)
- やり直す** 「元に戻す」で取り消した作業を、やり直します。
(複数回選択すると、その分やり直します。)
- コピー** 選択しているオブジェクト(memo )や文字などをクリップボード(memo )にコピーします。
- 切り取り** 選択しているオブジェクトや文字などをクリップボードにコピーします。選択されているオブジェクトなどは消去されます。
- 貼り付け** クリップボードにコピーされているオブジェクトなどを貼り付けます。
- 全て選択** 全てのオブジェクトを一度に選択することができます。
- フォント** 文字の書体や色、大きさなどの詳細を設定します。
- プロパティ** 選択しているオブジェクトの設定を行います。
- テキストの編集** 選択している文字の再編集を行います。
- 制御点** 曲線の制御点の追加と削除を行います。
- 重なり順** オブジェクトの重なり順(memo )を変更します。
- 削除** 選択しているオブジェクトを削除します。



用語説明

クリップボード

コピーや切り取りなどを行った際のデータを、一時的に記録しておく場所です。複数のデータを記録しておくことはできませんが、パソコンの電源が消されたり、新たにクリップボードへの書き込みがない限り保存されています。

オブジェクト

画像や文字、图形を配置すると、プレビュー&編集エリアには、青い線で囲まれた枠が表示されます。この枠を「オブジェクト」と呼びます。画像の合成は、背景とオブジェクトの重ね合わせで行われます。

オブジェクトの重なり

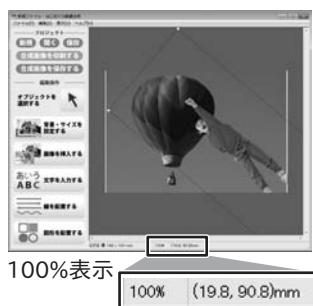
オブジェクト同士が重なっていると、上下の関係が生じます。下にあるオブジェクトは、上にあるオブジェクトによって見えなくなっていたり、選択できなくなったりします。「重なり順」では、この上下関係を変更します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

表示(V)	
拡大	Ctrl+'+'
縮小	Ctrl+'-'
リセット	Ctrl+0
標準(N)	
印刷レイアウト(P)	

表示

- 拡大** ----- プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。
(400%まで)
ctrl +「+」
ctrl + スペース + マウスのクリック
ctrl + マウスホイールの前回転で、同様の動きをします。
- 縮小** ----- プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。
ctrl +「-」
ctrl + alt + スペース + マウスのクリック
ctrl + マウスホイールの後回転で、同様の動きをします。

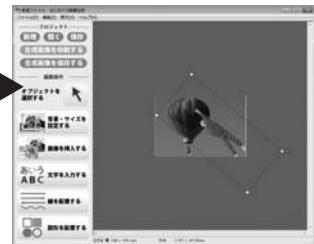


拡大



例:400%で拡大表示

縮小



例:50%で縮小表示

リセット ----- プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。
ctrl + 0(ゼロ)で、同様の動きをします。

標準 ----- プレビュー & 編集エリアに印刷領域部分のみを表示します。

印刷レイアウト ----- プレビュー & 編集エリアに用紙の余白を含めて表示します。

ヘルプ(H)
バージョン情報(A)...

ヘルプ

バージョン情報 ----- 本ソフトのバージョン情報を表示します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

2 ツールボタン

プロジェクト

新規

新規 新たに合成画像を作成します。

開く

開く 保存した合成画像のファイルを開いて再編集します。
開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用のファイル形式(hgf)のみです。

保存

保存 作成した合成画像を保存します。本ソフトの専用のファイル形式(hgf)で保存され、再編集可能なデータとなります。

合成画像を印刷する

合成画像を印刷する

作成した合成画像の印刷を行います。

合成画像を保存する

合成画像を保存する

作成した合成画像を汎用性のある形式で保存します。
(JPEG/BMP/PNG/GIF形式)

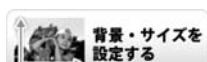
保存後は、本ソフトで再編集はできません。

編集操作



オブジェクトを選択する

オブジェクトを選択する際には、このボタンをクリックしてから操作を行います。



背景・サイズを設定する

背景に設定する画像や、サイズを設定します。

クリックすると[背景]画面が表示されます。

※[背景]画面の詳細は、39～40ページをご参照ください。



画像を挿入する

背景の上に合成する画像を挿入します。(JPEG/BMP/PNG形式)



文字を入力する

背景の上に文字列を入力します。



線を配置する

背景の上に線を配置します。



図形を配置する

背景の上に図形を配置します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

合成画像を印刷する

ボタンをクリック、または[ファイル]→[印刷]を選択すると
印刷のイメージが表示されます。

[印刷プレビュー]画面



メニューバー

- 印刷** 「印刷」ボタンをクリックすると[印刷]画面が表示されます。各種設定をして印刷します。
- 標準** 印刷領域のみをプレビュー表示します。[メイン]画面の「表示」→「標準」と同様です。
- 全体** 用紙の設定での余白部分を含めて表示します。[メイン]画面の「表示」→「印刷レイアウト」と同様です。
- 閉じる** [印刷プレビュー]画面を閉じて、[メイン]画面へ戻ります。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)



ボタンをクリックすると、背景を設定する画面が表示されます。

[背景]画面



1 サイズ設定欄

縦 ---- 画像の縦の大きさを決定します。単位はピクセルです。

横 ---- 画像の横の大きさを決定します。単位はピクセルです。

画像（テンプレート）に合わせる ---- 画像の大きさを、背景に設定した画像、
もしくはテンプレートのサイズに合わせます。

壁紙のサイズに合わせる ---- 画像の大きさを、現在のモニターの解像度に合わせます。

用紙サイズに合わせる ---- 画像の大きさを、用紙設定で設定した用紙の大きさに合わせます。

2 背景色設定欄

背景を単色で塗りつぶします。**選択** ボタンをクリックして色を選択します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

3 プレビュー設定欄

- 印刷レイアウト** プレビュー表示を、用紙の余白を含めて表示するように設定します。
- 通常** プレビュー表示を、印刷領域のみが表示されるように設定します。
- 用紙サイズに合わせて拡大** 作成した画像が用紙サイズよりも小さい場合に、
作成した画像を用紙に合わせて拡大します。
- 用紙の中央に配置** 設定された画像を用紙の中央に配置します。
- 用紙設定** 作成した画像を印刷する際の用紙設定を行います。

4 画像読み込み欄

- 読み込** [読み込] ボタンをクリックして、読み込む画像がプレビューで選択している場所へ画像を
読み込みます。
- 消去** [消去] ボタンをクリックして、読み込んだ画像がプレビューで選択している場所の画像を
消去します。
- 拡大** 配置した画像を用紙に合わせて拡大します。
- 読み込画像プレビュー** 配置した画像が表示されます。テンプレート使用時には、画像の位置を
決定します。

5 テンプレート選択欄

- テンプレートを使用する** 背景に設定する画像をテンプレートに当てはめます。
テンプレートを使うことで、背景に複数の画像を設定できます。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

[画像編集]画面

[メイン]画面で挿入した画像を編集する場合は、画像をダブルクリック、または画像を右クリックして、表示されるメニューから「画像の設定」を選択しますと、[画像編集]画面に切り替わります。

[メイン]画面



挿入した画像を
ダブルクリック！



画像を右クリックして、
表示されるメニューから
「画像の設定」を選択！

[画像編集]画面



プレビュー&編集エリア

編集する画像を表示し、
編集作業を行います。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

1 メニューバー



編集

確定

編集した内容を確定し、画像の処理を行います。画面は閉じられ、[メイン]画面に戻ります。

中止

画像の編集を取りやめ、[メイン]画面に戻ります。

元に戻す

直前に変更した作業を取り消し、ひとつ前に戻ります。

やり直す

「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。



表示

拡大

プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。

ctrl + 「+」、ctrl + スペース + マウスのクリック、

ctrl + マウスホイールの前回転で、同様の動きをします。

縮小

プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。

ctrl + 「-」、ctrl + alt + スペース + マウスのクリック、

ctrl + マウスホイールの後回転で、同様の動きをします。

リセット

プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。

ctrl + 0(ゼロ)で、同様の動きをします。

拡大表示、縮小表示は、
[メイン]画面の拡大、縮小表示機能と
同様です。(36ページ参照)



ヘルプ

バージョン情報

本ソフトのバージョン情報を表示します。

2 ツールボタン

- 確定** 確定 ----- 編集・設定した内容を確定します。[画像編集]画面は閉じられ、[メイン]画面に戻ります。
- 中止** 中止 ----- 画像の編集・設定を取りやめ、[メイン]画面に戻ります。
- 背景を設定** 背景を設定 ----- 背景色を設定します。透過処理の際に確認しやすい色に変更することができます。チェック模様にすることも可能です。
- 拡大** 拡大 ----- プレビュー表示を拡大します。
- 縮小** 縮小 ----- プレビュー表示を縮小します。
- 戻る** 戻る ----- 直前に変更した作業を取り消し、ひとつ前に戻ります。
- 進む** 進む ----- 「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

編集ツール

範囲選択 ■ ■ ■

範囲選択

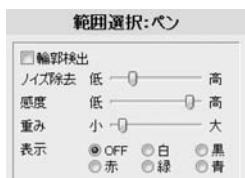
選択した範囲を描写する色を選択します。

範囲の設定



ペン

細い線を引くためのツールです。基点を決めてドラッグし、マウスのボタンを離すことでの描画を確定します。輪郭線が検出されていると、輪郭線に沿って線が描画されます。

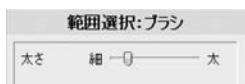


輪郭検出 チェックを入れると、画像の輪郭を検出します。
ノイズ除去 輪郭検出の際にノイズとして判定するレベルを設定します。
感度 輪郭検出の際の判定感度の設定を行います。
重み 輪郭線を引くときに検出した輪郭線にどの程度従うかを設定します。
表示 検出した輪郭線の色を設定します。
OFFを選択すると非表示になります。



ブラシ

太い線を引くためのツールです。ペンツールのように輪郭を検出する機能はありません。マウスをドラッグすると描画されます。



太さ ブラシの太さを設定します。



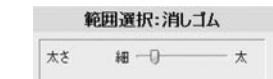
バケツ

輪郭線などで囲まれた範囲を塗りつぶします。範囲が何も選択されていない場合、全面を塗りつぶします。円の中を選択すると円形に、外側を選択すると、円の外側を塗りつぶします。



消しゴム

選択範囲を消去します。ブラシと同じように描画しますが、描画した部分の選択範囲が消去されます。



太さ ブラシと同様、太さを設定できます。

線消去 ボタン 描画した線を消去します。

反転 ボタン 選択範囲を反転させます。

解除 ボタン 選択範囲をすべて解除します。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

透明化の設定



選択した色を透明化

プレビュー&編集エリアをクリックして選択した色を透明化します。

透明度:クロマキー

許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

許容誤差 -----同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色 -----色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。



ブラシで透明化

ブラシで描画した部分を透明化します。

透明度:ブラシ

太さ	細	□	太
透明度	低	□	高
クロマキー	OFF	▼	
キー色			
許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

太さ -----ブラシの太さを設定します。

透明度 -----透明度を設定します。

クロマキー -----一致を選択すると指定した色に対して効果を及ぼします。不一致の場合には、指定した色以外に効果が及びます。

キー色 -----効果を及ぼす色を選択します。
プレビュー&編集エリアをクリックして色を選択します。

許容誤差 -----同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色 -----色の変わり目の中間色を広くとるか、狭めるかを設定します。



選択した範囲を透明化

選択されている範囲を透明化します。

透明度:選択範囲

<input type="button" value="実行"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 範囲自動解除		
透明度	低	□	高
クロマキー	OFF	▼	
キー色			
許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

実行 -----設定した内容で透明化を実行します。

範囲自動解除 -----チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。

透明度 -----透明度を設定します。

クロマキー、キー色、許容誤差、中間色
「ブラシで透明化」と同様です。

はじめての画像合成(画面・各部の説明)

色相の設定



ブラシで選択した範囲を変更 ブラシで選択した部分を選択した色相に変化させます。



太さ

ブラシの太さを設定します。

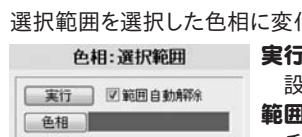
色相

色相を選択します。

プレビュー&編集エリアを左クリックして色を選択します。



選択した範囲を変更



実行

設定した内容で色相の変更を実行します。

範囲自動解除

チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。

色相

色相を選択します。

プレビュー&編集エリアを左クリックして色を選択します。

ゴミ取り



選択した範囲のゴミを取り除く

選択範囲の内側を外側の色で塗り、ゴミを目立たなくします。

色の境界線上にゴミがあると、きれいに消えない場合があります。



実行

設定した内容でゴミの除去を実行します。

参照範囲

塗りつぶしに使う色の参照範囲の設定をします。

処理方法

処理方法を2種類から選べます。

はじめての画像合成(合成画像を作成する)



合成画像の作成方法を、上図のサンプルを例に、順を追ってご案内します。

1 用紙設定をします

2 背景にする画像を插入します

背景にする画像を挿入する時は、トリミング(画像の切り取り)ができます。

3 背景画像を設定します

4 合成する画像を插入します

5 插入した画像を編集します

画像編集例① 透明化の処理

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

6 [メイン]画面でデザインします

デザイン例① 図形を配置する

デザイン例② 図形の中に文字を配置する

デザイン例③ 配置したオブジェクトの大きさを調整・移動・回転

デザイン例④ 線を描画する

デザイン例⑤ 插入した画像に透明化効果をつける

7 合成画像を保存します

8 合成画像を印刷します

はじめての画像合成(合成画像を作成する)

1 用紙設定をします

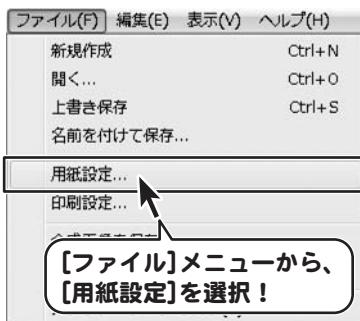
「はじめての画像合成」を起動します。



背景・サイズを
設定する

ボタンをクリックして、
[背景]画面を表示し、画面の右上にある
用紙設定 ボタンをクリックすると、
[用紙設定]画面が表示されます。

※[ファイル]メニュー→[用紙設定]から、
同様に用紙設定ができます。



[ファイル]メニューから、
[用紙設定]を選択！



ボタンをクリック！



用紙設定 ボタン
をクリック！

[用紙設定]画面が表示されます

[用紙設定]画面が表示されましたら、
用紙のサイズを選択し、印刷の向き、
余白を設定します。

お使いのプリンターによっては、設定した
数値より、印刷余白が大きくなる場合が
あります。

用紙設定が終わりましたら、OK ボタンを
クリックします。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

2 背景にする画像を挿入します

背景にする画像を読み込みます。

画像読込欄にある枠内をダブルクリックすると、[開く]画面が表示されます。
画像ファイルの保存場所を指定し、
ファイルを選択して、開くボタンをクリックします。



画像ファイルの
保存場所を指定！



背景の画像ファイルを選択して開くと、
[画像挿入]画面に、画像が表示されます。

四隅の●にカーソルを合わせて、ドラッグ
&ドロップでカーソルを移動すると、
トリミングする範囲を赤い枠で表示します。

トリミングする必要がない場合はそのまま
OKボタンをクリックします。

●にカーソルを
合わせて、
ドラッグ&ドロップ
で移動！

OKボタン
をクリック！

はじめての画像合成(合成画像を作成する)

3 背景画像を設定します

[背景]画面に、画像がプレビュー表示されます。

サイズとプレビューの設定をします。

[例]

サイズ: 画像(テンプレート)に合わせる
プレビュー:

用紙レイアウトを選択し、
「用紙サイズに合わせて拡大」、
「用紙の中央に配置」にチェックを入れる

設定が終わり、OKボタンをクリックすると、
[メイン]画面に背景画像が配置されます。

背景にテンプレートを使用する場合の
操作方法は、次ページをご参照ください。



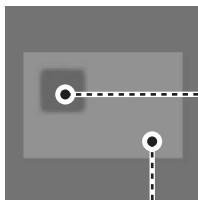
はじめての画像合成(合成画像を作成する)



背景にテンプレートを使う場合

使用したいテンプレートを選択して、
画像読み込み欄で、配置する画像を読み込みます。

テンプレート例



ピンク色の部分は2枚目に
読み込む画像が配置

緑色の部分は1枚目に
読み込む画像が配置

2枚目の読み込みが完了すると、テンプレートに
反映された状態が画面で確認できます。
設定が完了したら OK ボタンをクリックし、
[メイン]画面を表示します。

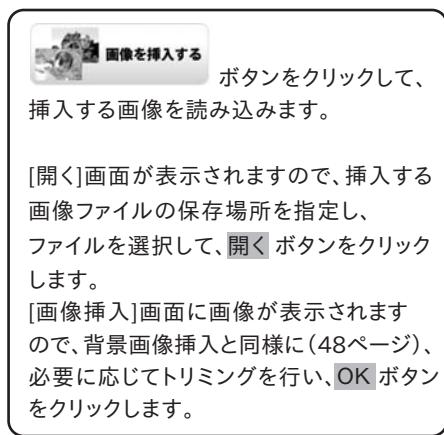
プレビュー&編集エリアに、
テンプレートを使用した背景が表示されます。



背景にテンプレートが適用されました

はじめての画像合成(合成画像を作成する)

4 合成する画像を挿入します



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像の挿入が完了すると、[メイン]画面に画像が配置されます。(右図)

次に、挿入した画像の編集作業を行います。



[メイン]画面に画像が挿入されました

5 插入した画像を編集します

挿入した画像を編集するには、画像をダブルクリックして、(または、右クリックメニューから「画像の設定」を選択)
[画像編集]画面に切り替えます。

[画像編集]画面では、編集ツールを使っていろいろな画像編集ができます。



[画像編集]画面に切り替わります



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例① 透明化の処理

[画像編集]画面になっている状態で、

 ボタンをクリックして選択します。
選択すると、ボタンが緑色になります。

画面左下に「透明度:クロマキー」設定が表示されます。「許容誤差」で許容量の大小を設定、「中間色」で色の変わり目の中間色の広狭を設定します。

設定が終わりましたら、透明にしたい色をプレビュー&編集エリアから選択してクリックすると、透明化処理が行われます。

透明化の処理がうまくいかなかった場合は、

 ボタンで編集作業を戻して、再度透明度の設定を行ってください。



透明化されずに残った箇所は、同様に

 ボタンが選択されている状態で、
プレビュー&編集エリアから選択してクリックすると、透明化処理が行われます。

 または、
ボタンをクリックして
選択し、ブラシで描画した部分を透明に
します。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例① 透明化の処理

透明化の処理が終わりましたら、

確定 ボタンをクリックして、編集した内容を確定します。

[画像編集]画面が閉じられ、[メイン]画面に切り替わると、犬の写真の背景が透明になっており、背景の空の写真が透けるようになります。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

1. 画像を挿入します

[メイン]画面にある  ボタンをクリックして、挿入する画像を読み込みます。

51ページと同様に、挿入する写真を選択して、[画像挿入]画面でトリミングを行い、画像を挿入します。



[開く]画面で挿入する画像を選択(51ページ参照)

[画像插入]画面でトリミングを行う(51ページ参照)

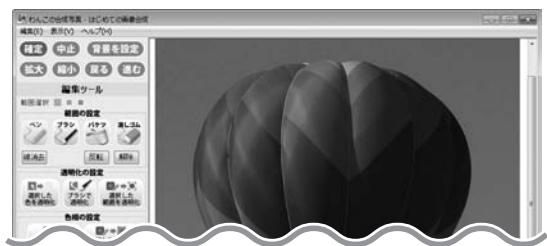
画像の挿入が完了すると、[メイン]画面に画像が配置されます。(右図)

次に、配置した画像の編集作業を行います。

配置した画像を編集するには、画像をダブルクリックして、(または、右クリックメニューから「画像の設定」を選択) [画像編集]画面に切り替えます。



[画像編集]画面に切り替わります



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

2. 編集する範囲を設定します

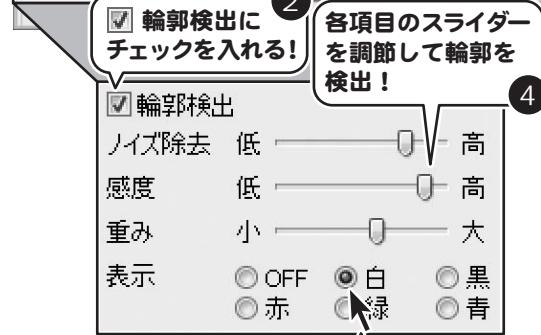


ボタンをクリックして、画面左下の「範囲選択：ペン」の各項目を設定します。

「輪郭検出」にチェックを入れて、表示を「OFF」以外に設定します。お使いになる画像によって、視認しやすい色が変わるので、好みの色を選んでクリックしてください。

「ノイズ除去」、「感度」のスライダーを移動させると、プレビューに輪郭線が表示されます。表示された輪郭が背景との境界線になるように調整します。背景と色が似ている場合には、輪郭が検出できない場合があります。

完全な輪郭線の検出が出来なくても問題はありません。次のステップで、ペンツールで検出された輪郭線に沿って線を描画します。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

3. 範囲を描画します

検出された輪郭線に沿って、ペンツールで輪郭線を描画します。範囲を描画する色は、

範囲選択 から、見やすい色を選択します。

必要に応じて、**拡大** ボタンをクリックして画面表示を調整すると、作業しやすくなります。



ボタンをクリックします。

マウスの左ボタンをクリックして、起点を決定し、ボタンを押したままの状態で、検出された輪郭線に沿って移動させます。ある程度の長さの直線が表示されたら、マウスのボタンを離します。自動的に検出された輪郭に沿って輪郭線が描画されます。検出された輪郭と、描画した輪郭線との差が大きい場合には、「重み」のスライダーを調節します。

4. 描画した範囲を選択します

輪郭線が途切れずに、描画できましたら



ボタンをクリックして、描画した輪郭線の内側をクリックすると、輪郭線の内側が全て塗りつぶされます。

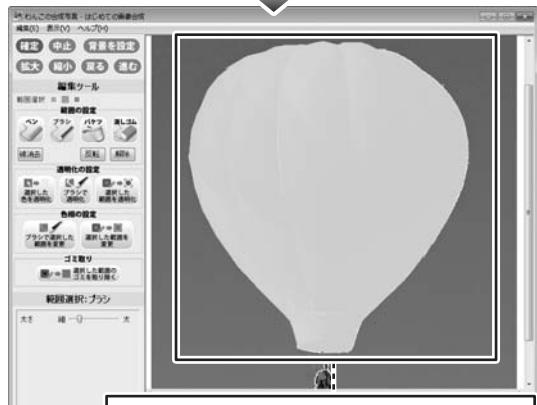


はじめての画像合成(画像を合成する)

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

右図のように描画した輪郭線の中が塗りつぶされて、範囲が選択されました。

※描画した輪郭線が閉曲線(起点と終点が繋がっている状態)になっていないと、画面のすべてが塗りつぶされてしまいます。「戻る」ボタンで塗りつぶす前に戻って、輪郭線がきちんと描画されているか確認し、修正してください。



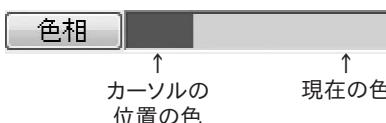
描画した輪郭線の中が塗りつぶされて
範囲が選択されました

5. 選択した範囲の色相を変更します

選択している範囲の色相を設定します。

 選択した範囲を
変更 ボタンをクリックすると、
画面下に「色相:選択範囲」の設定内容
が表示されますので、色相ボタンを
クリックします。

プレビューエリアにカーソルを移動すると、
カーソルの位置の色が
「色相」ボタンの横のバーに表示されます。



変化させたい色を選んでクリックします。

実行 ボタンを押すと、選択範囲の色相が
選択した色の色相に変化します。
※「範囲自動解除」にチェックを入れていない
場合は、実行後に範囲の設定欄にある解除ボタン
をクリックすると、範囲が解除されます。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

画像編集例② 選択した範囲の色相を変化させる

ペンツールに戻して、輪郭線の表示を

「OFF」にします。

輪郭線で隠れていた部分が表示されます。

輪郭の一部にまだ未処理の部分が残って

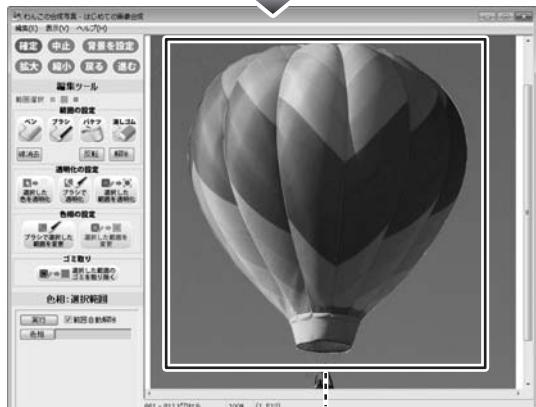
いる場合には、 ボタンを

クリックして、ブラシツールで描画して補整します。

処理が終わりましたら、

確定 ボタンをクリックして、編集した内容を確定します。

[画像編集]画面が閉じられ、[メイン]画面に編集した画像が配置されます。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

6 [メイン]画面でデザインします

[メイン]画面では、背景の上に文字、線、図形オブジェクトを自由に配置して重なり順を設定したり、挿入した画像オブジェクトに透明化効果をつけることができます。

デザイン例① 図形を配置する

1. 図形の形を選択して図形を配置します

[メイン]画面で「図形を配置する」ボタンをクリックすると、ボタン右側に「四角形、円」を選択するメニューが表示されます。

配置する形を選択して、プレビュー＆編集エリアにカーソルを移動すると、カーソルの形が十字になりますので、ドラッグ＆ドロップして、図形を作成します。

大きさは、後から調整できます。



2. オブジェクトを選択します

図形を配置が終わりましたら、

ボタンをクリックしてから、配置した図形を選択します。図形を選択すると図形に青枠がつき、四隅に○マークが表示されます。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例① 図形を配置する

3. 図形の設定をします

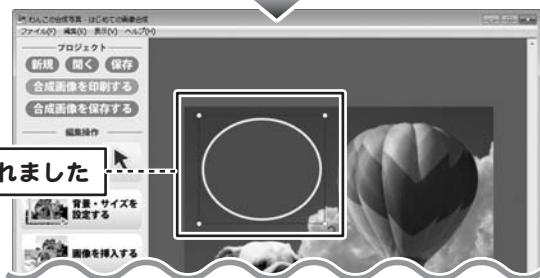
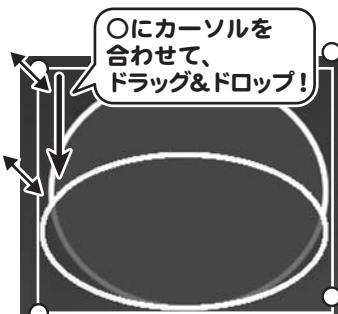
図形を選択している状態で、図形の上で右クリックします。

表示されるメニューから、「プロパティ」を選択すると、「オブジェクトのプロパティ」画面が表示されます。

図形の色、線、透明度を設定することができます。

各項目を設定して、OKボタンをクリックすると、設定した内容で図形が表示されます。

配置した図形の大きさ、形の比率を変更したい場合は、図形を選択している状態で四隅にある○にカーソルを合わせるとカーソルがになりますので、ドラッグ&ドロップで変更します。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例② 図形の中に文字を配置する

1. 図形を選択して、文字を入力します

図形を選択した状態で、図形を右クリックすると、メニューが表示されます。

メニューの中から「テキストの編集」を選択すると、[テキスト]画面が表示されますので、文字を入力して、OKボタンをクリックします。

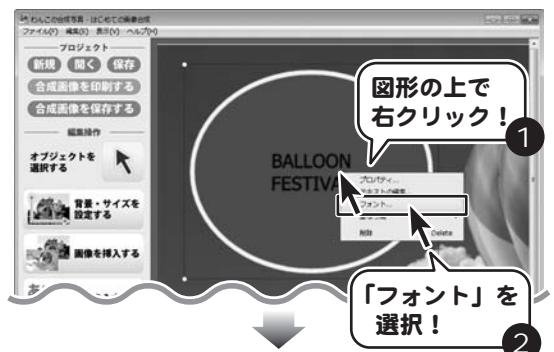


2. フォント設定をします

入力した文字が図形の中に配置されます。

図形を選択した状態で、図形を右クリックするとメニューが表示されます。

その中から「フォント」を選択すると
[フォント]画面が表示されます。(次ページ)



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例② 図形の中に文字を配置する

[フォント]画面では、フォントの種類やスタイル、サイズを設定します。フォントはお使いのパソコンにインストールされている中から選択します。

設定が完了したら、OKボタンをクリックします。



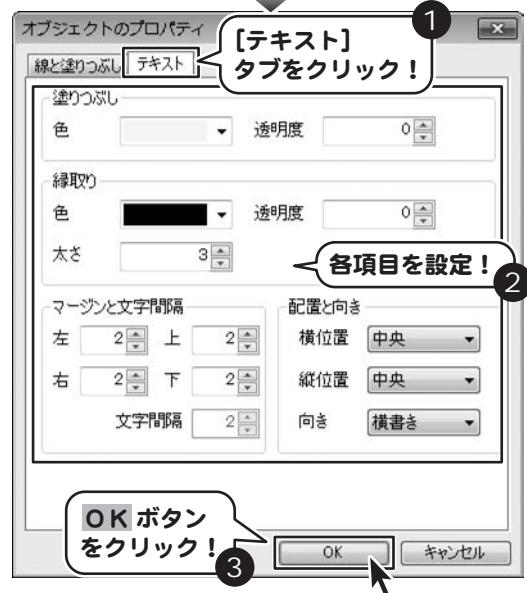
3. 文字の色、縁取り、文字間隔や配置を設定します

図形を選択した状態で、図形を右クリックするとメニューが表示されます。その中から「プロパティ」を選択して、[オブジェクトのプロパティ]画面を表示します。

テキストタブを開きます。文字の色と透明度、縁取りなどを設定します。

縦書きにも対応しているので、「配置と向き」で設定を行います。

各項目の設定が終わりましたら、OKボタンをクリックします。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例② 図形の中に文字を配置する



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例③ 配置したオブジェクトの大きさを調整・移動・回転

1. オブジェクトを拡大・縮小します

ボタンをクリックし、オブジェクトを選択します。
四隅の●にカーソルを合わせて、
ドラッグ&ドロップでカーソルを移動
すると、オブジェクトを拡大・縮小できます。



2. オブジェクトを移動します

ボタンをクリックし、オブジェクトを選択します。
オブジェクトの青い枠線の中にカーソルを合わせるとカーソルが に変わります。
ドラッグ&ドロップでカーソルを移動
すると、オブジェクトが移動します。



3. オブジェクトを回転します

ボタンをクリックし、オブジェクトを選択します。
オブジェクトの青い枠線の右下に緑色の丸い回転マークが表示されます。
オブジェクト回転マークにカーソルを合わせ、ドラッグ&ドロップでカーソルを移動すると、オブジェクトが回転します。
回転の軸は、オブジェクトの中心となっています。

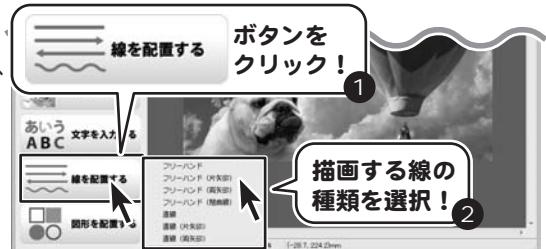


はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例④ 線を描画する

1. 描画する線の書き方・種類を選択します

 線を配置する
ボタンをクリックすると、線の描画メニューが表示されますので、描画する線の書き方・種類を選択します。
例: フリーハンド(片矢印)



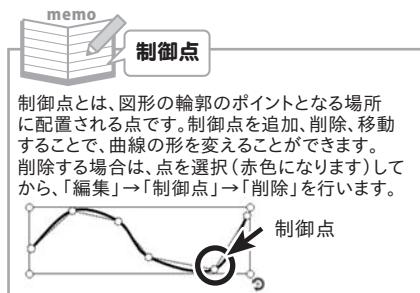
2. 線の色や太さを設定して描画します

[線]画面が表示されますので、線の色、透明度、種類、太さ、近似の設定をします。設定が終わったら、プレビュー&編集エリアにカーソルを合わせて、ドラッグ＆ドロップで線を描画します。



3. 描画した線を再設定する場合

 ボタンをクリックし、オブジェクト(線)を選択します。
オブジェクト(線)の上で右クリックするとメニューが表示されます。
「プロパティ」を選択すると、「オブジェクトのプロパティ」画面が表示され、線の設定を変更します。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

デザイン例⑤ 插入した画像に透明化効果をつける

1. オブジェクトを選択します

ボタンをクリックし、オブジェクトを選択します。
選択した状態で、オブジェクトの上で右クリックすると、メニューが表示されます。
「透明化効果」を選択します。

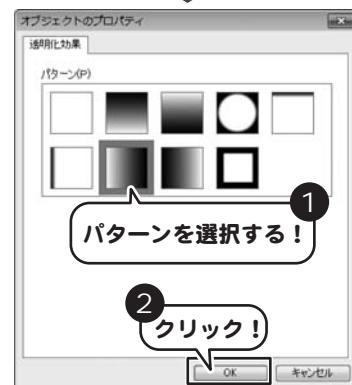
※または、編集メニューの「プロパティ」を選択します。



2. 透明化効果を選択します

「透明化効果」が表示されますので、適用したい効果を選択して、OKボタンをクリックしてください。

※表示は正方形ですが、長方形の画像に適応すると、画像の縦横比に合わせて効果が適用されます。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

7 合成画像を保存します

保存

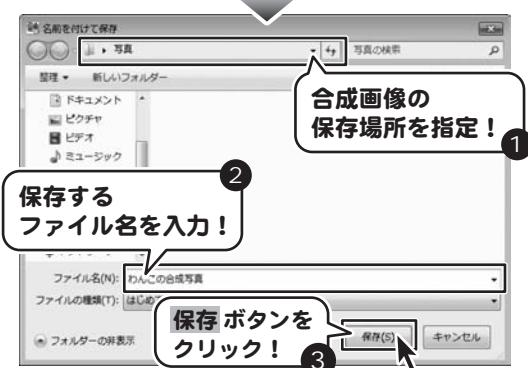
ボタンをクリックして作成した合成画像を保存します。

[名前を付けて保存]画面が表示されますので、合成画像の保存場所を指定し、保存するファイル名を入力して、**保存**ボタンをクリックします。

保存先を確認すると、本ソフトの専用のファイル形式(hgf)で保存されています。このファイル形式は、本ソフトで再編集可能なデータです。

合成画像を保存する

ボタンをクリックすると、汎用性のある、JPEG/BMP/PNG/GIFの形式で保存することができます。
ただし、合成画像の再編集はできません。



はじめての画像合成(合成画像を作成する)

8 合成画像を印刷します

合成画像を印刷する ボタンをクリックすると、[プレビュー]画面が表示されます。

[プレビュー]画面で印刷イメージを確認します。

用紙に対して画像が小さかったり、位置がずれていたりした場合には、[プレビュー]画面を閉じて

背景・サイズを設定する ボタンをクリックして

[背景]画面の各項目を確認します。

※[背景]画面の設定については、39~40ページをご参照ください。

[プレビュー]画面の 印刷 ボタンをクリックすると、[印刷]画面が表示されます。

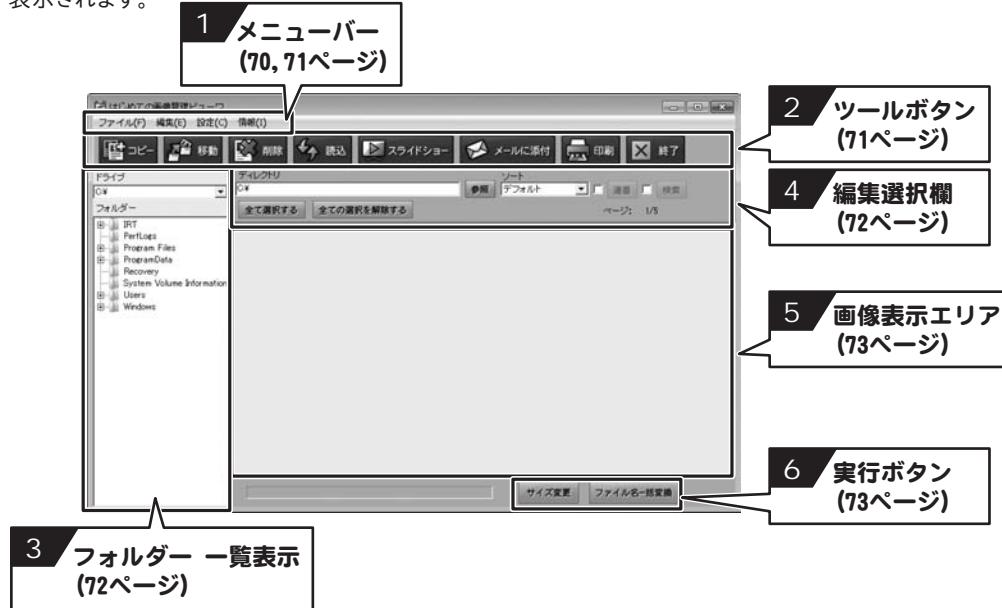
プリンターを選択、詳細設定が終わったら、印刷 ボタンをクリックして印刷を開始します。



はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

[メイン]画面

「はじめての画像管理ビューワ」を起動(方法は7~8ページ参照)すると下のような[メイン]画面が表示されます。



1 メニューバー



ファイルメニュー

ファイル

フォルダー選択

閲覧する画像の保存場所を選択します。

終了

「はじめての画像管理ビューワ」を終了します。

編集

全て選択する

画像表示エリアに表示されている全ての画像を選択します。

全ての選択を解除する

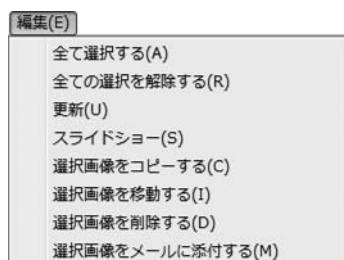
全ての画像の選択を解除します。

更新

選択中のフォルダーの内容を更新します。

スライドショー

[スライドショー]画面を表示します。



編集メニュー

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

編集(E)

- 全て選択する(A)
- 全ての選択を解除する(R)
- 更新(U)
- スライドショー(S)
- 選択画像をコピーする(C)
- 選択画像を移動する(M)
- 選択画像を削除する(D)
- 選択画像をメールに添付する(M)

編集メニュー

設定(C)

- メール接続設定(S)

設定メニュー

情報(I)

- バージョン情報(V)

情報メニュー

選択画像をコピーする

[コピー先の確認]画面を表示して、選択した画像をコピーします。

選択画像を移動する

[移動先の確認]画面を表示して、選択した画像を移動します。

選択画像を削除する

選択した画像を削除します

選択画像をメールに添付する

選択した画像をメールに添付します。

設定

メール接続設定

メールのアカウントを設定します。詳細は75ページをご覧ください。

情報

バージョン情報

バージョン情報を表示します。

2 ツールボタン



[コピー]
[コピー先の確認]画面を表示して、選択した画像をコピーします。[編集]メニューの
[選択画像をコピーする]と同じ働きをします。詳細は74ページをご覧ください。



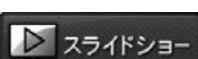
[移動]
[移動先の確認]画面を表示して、選択した画像を移動します。[編集]メニューの
[選択画像を移動する]と同じ働きをします。詳細は74ページをご覧ください。



[削除]
選択した画像を削除します。
[編集]メニューの[選択画像を削除する]と同じ働きをします。



[読み込み]
選択中のフォルダーの表示画像を更新します。
[ファイル]メニューの[更新]と同じ働きをします。



[スライドショー]
選択した画像をスライドショーで表示します。詳細は82ページをご覧ください。



[メールに添付]
選択した画像をメールに添付します。詳細は80ページをご覧ください。



[印刷]
選択した画像を印刷します。詳細は76、83ページをご覧ください。



[終了]
「はじめての画像管理ビューワ」を終了します。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

3 フォルダー 一覧表示



ドライブ

画像を保存するフォルダーのあるドライブを表示します。

フォルダー

選択したドライブのフォルダーを一覧表示します。

画像を表示したいフォルダーを選択することができます。

4 編集選択欄

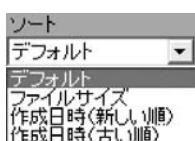


ディレクトリ

現在選択中のフォルダーを表示します。

参照

表示したい画像の保存されているフォルダーを設定します。



ソート

画像表示の順番を選択します。

デフォルト

ファイルの名前順に表示します。

ファイルサイズ

画像サイズの大きい順に表示します。

作成日時 (新しい順)

画像の作成日時の新しい順に表示します。

作成日時 (古い順)

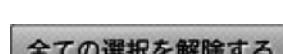
画像の作成日時の古い順に表示します。



連番

画像表示エリアで画像を選択した順に表示順を並べ替えます。

画像が選択されているときのみ使える機能です。



検索

チェックを入れて [検索] ボタンをクリックすると、[検索] 画面が表示されます。

全て選択する

フォルダー内の全ての画像を選択します。

全ての選択を解除する

全ての画像の選択を解除します。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

5 画像表示エリア



フォルダー一覧表示またはディレクトリで選択されたフォルダーに保存されている画像が表示されます。

6 実行ボタン



サイズ変更

画像を選択して [サイズ変更] ボタンをクリックすると、[サイズ変更] 画面が表示されます。
詳細は76ページをご覧ください。

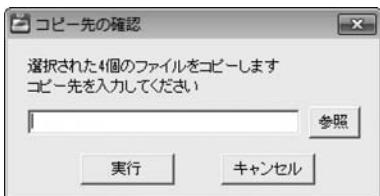
ファイル名一括変換

画像を選択して [ファイル名一括変換] ボタンをクリックすると、[ファイル一括変換] 画面が表示されます。
詳細は77ページをご覧ください。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

[コピー先の確認]画面

[編集]メニューの[選択画像をコピーする]を選択、または ボタンをクリックすると下のような[コピー先の確認]画面が表示されます。



参照

画像のコピー先フォルダーを選択します。

実行

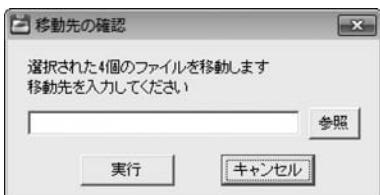
選択したフォルダーに画像のコピーを保存します。

キャンセル

画像のコピーをしないで画面を閉じます。

[移動先の確認]画面

[編集]メニューの[選択画像を移動する]を選択、または ボタンをクリックすると下のような[移動先の確認]画面が表示されます。



参照

画像を移動するフォルダーを選択します。

実行

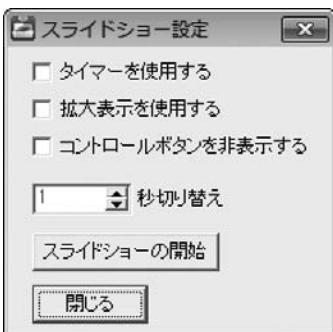
選択したフォルダーに画像を移動します。

キャンセル

画像の移動をしないで画面を閉じます。

[スライドショー設定]画面

[編集]メニューの[スライドショー]を選択、または ボタンをクリックすると下のような[スライドショー設定]画面が表示されます。



タイマーを使用する

チェックを入れると設定した秒数で、自動的に画像を切り替えます。
チェックを外すと、画像を切り替えるためのボタンを表示します。

拡大表示を使用する

チェックを入れると、画像をスライドショー画面全体に拡大表示します。

コントロールボタンを非表示にする

チェックを入れると画像を切り替えるためのボタンが非表示になります。
非表示の際はキーボードの←→で画像を切り替えることができます。

秒切り替え

画像を切り替える間隔の秒数を設定します。

スライドショーの開始

現在の設定でスライドショーを再生します。

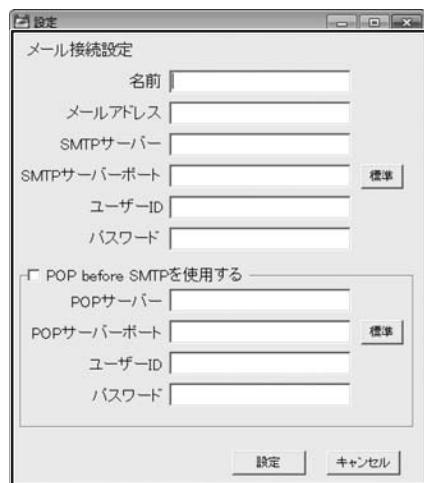
閉じる

スライドショーを再生しないで画面を閉じます。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

[メール設定]画面

[設定]メニューの[メール接続設定]を選択すると下のような[設定]画面が表示されます。



メール接続設定

枠内にお持ちのメールアドレス情報を入力します。
※送信に必要な設定項目の内容等につきましては
ご利用されるサーバー・プロバイダー様へ
お問い合わせください。

標準

クリックすると、サーバーポートの標準数値(25)が
自動的に入力されます。

設定

入力した内容でメール設定します。

キャンセル

入力した設定内容を保存しないで画面を閉じます。

[メールフォーム]画面

画像を選択して[編集]メニューの[選択画像をメールに添付する]を選択、または メールに添付 ボタンをクリックすると、下のような[メールフォーム]画面が表示されます。
※予め、[メールの接続設定]をする必要があります。



閉じる

メールを送信しないで画面を閉じます。

送信

メールを送信します。

送信者

予めメール接続設定で設定した名前が表示されます。

宛先

送信先を入力します。

添付

選択した添付画像のファイル名が表示されます。

件名

メールの件名を入力します。

メール内容

メールの本文を入力します。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

[印刷]画面



ボタンをクリックすると下のような[印刷]画面が表示されます。



- 印刷用紙** 印刷する用紙のサイズを選択します。
- 印刷方法** 印刷方法を選択します。、
- 画像の向き** 画像の向き(縦・横)を選択します。
- プリンタ** 印刷に使用するプリンターを選択します。
- 設定** プリンターの設定画面が表示されます。
- 印刷する部数** 印刷する部数を入力します。
- 印刷** 印刷を開始します。
- プレビュー** [印刷プレビュー]画面を表示します。

[印刷プレビュー]画面

印刷画面の **プレビュー** ボタンをクリックすると下のような[印刷プレビュー]画面が表示されます。



- 前ページ** 前のページに戻ります。
- 次ページ** 次のページに進みます。
- 表示エリア** 印刷する画像がプレビュー表示されます。

[サイズ変更]画面

サイズ変更

をクリックすると[サイズ変更]画面が表示されます。



- サイズ(小→大)** つまみをドラッグして画像の拡大・縮小サイズを設定します。
- 保存場所** 現在設定している、サイズ変更した画像を保存するフォルダーが表示されます。
- 参照** サイズ変更した画像を保存するフォルダーを設定します。
- 変更** 現在の設定でサイズ変更して保存します。サイズ変更された画像ファイルは、元のファイルとは別に保存されます。
- 閉じる** サイズ変更をせずに画面を閉じます。

はじめての画像管理ビューワ(画面・各部の説明)

[ファイル一括変換]画面

「ファイル名一括変換」ボタンをクリックすると下のような[ファイル一括変換]画面が表示されます。



ファイル名変換形式

ファイル名の変換形式を選択します。

連番

連番でファイル名を変更します。

日付

設定した日付に連番をつけてファイル名を変更します。

日付選択

カレンダーで選択した日付が表示されます。

選択

カレンダー画面を表示して日付を設定します。



◀ 前月のカレンダーを表示します。

▶ 次月のカレンダーを表示します。

カレンダー表示エリア

ファイル名の変更に使用する日付をクリックして選択することができます。

OK

選択した日付を設定して画面を閉じます。

キャンセル

日付を設定しないで画面を閉じます。

保存先

変換した画像ファイルの保存先が表示されます。

参照

画像ファイルを保存するフォルダーを選択します。

実行

ファイル名の一括変換を行います。ファイル名が変更された画像ファイルは元のファイルとは別に保存されます。

キャンセル

一括変換をしないで画面を閉じます。

はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

ソート機能でフォルダー内の画像を並べ替える

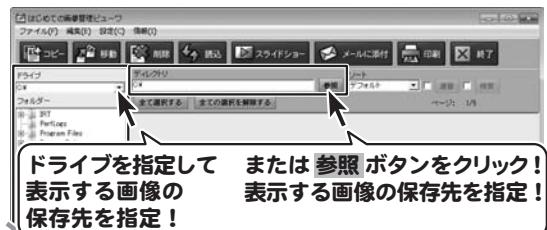
1 画像を表示します

ディレクトリの **参照** ボタンをクリックして、
[フォルダーの参照]画面を表示します。
表示する画像の保存先を選択して、
OK ボタンをクリックしますと、選択した
フォルダー内の画像が画像表示エリアに
表示されます。

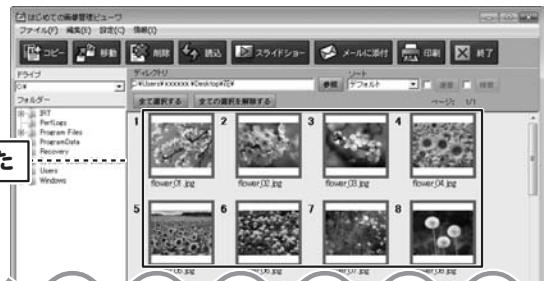
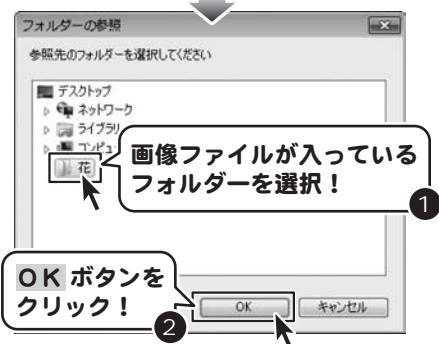
※1ページに表示できる画像の数は100枚
までです。それを超すと複数ページに
分かれます。ページ切り替えは、
編集選択欄に表示されます。

次ページ …次のページを表示します。

前ページ …前のページを表示します。



参照 ボタンをクリックした場合



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

2 画像の整列順を選択して並べ替えます

ソートから▼をクリックして、
[作成した日付(新しい順)]を選択します。
フォルダー内の画像が日付の新しい順に
ソートして表示されます。



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

画像をメールに添付する

1 メールアカウント情報を設定します

[設定]メニューから [メールの接続設定]を選択してクリックします。

[メールの設定]画面が表示されますので、設定情報を入力して、設定ボタンをクリックします。



設定ボタンを
クリック！

2 画像を表示させてメールに添付したい画像を選択します

78ページを参考に、画像フォルダを選択して画像表示エリアに画像を表示します。画像表示エリアに画像が表示されたら、メールに添付したい画像を選択して、

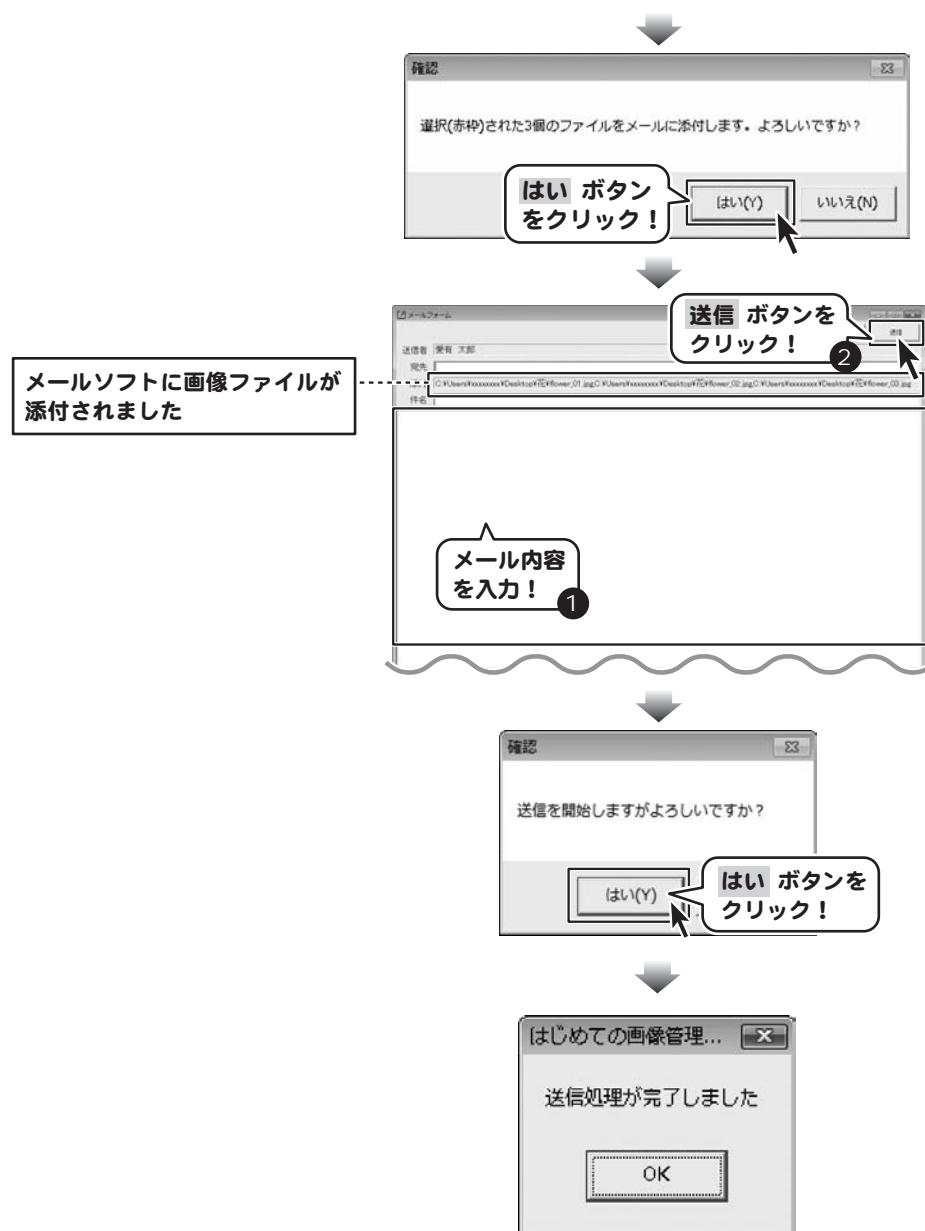
メールに添付 ボタンをクリックします。
※一度に添付できる画像は10ファイルまでです。

確認画面が表示されますので、**はい** をクリックします。[メールフォーム]画面が表示されますので、宛先・件名・メール文を入力して、**送信** ボタンをクリックします。送信確認画面が表示されたら、**はい** をクリックしますと、メールが送信されます。



ボタン
をクリック！

はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

スライドショーを見る

78ページを参考に、画像フォルダーを選択して画像表示エリアに画像を表示します。

画像表示エリアに画像が表示されましら、スライドショーで表示する画像を選択します。画像が選択されると赤い枠で囲まれます。

画像をクリックすると、枠が赤くなり、もう一度クリックすると、枠の色はグレーになり、選択が解除されます。

表示している画像すべてをスライドショーで見たい場合は、**全て選択する**をクリックしますと、全ての画像が選択状態になります。



スライドショーで見る画像の選択が終わりましたら、

 **スライドショー** ボタンをクリックして、[スライドショー設定]画面を表示します。

[スライドショー設定]画面が表示されましたら、各項目を設定して、
スライドショー開始 ボタンをクリックします。

スライドショーがはじまります。

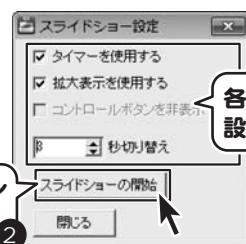


スライドショー開始 ボタンをクリック！

2

各項目を設定！

1



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

インデックス印刷をする

1 画像を表示し、印刷する画像にチェックを入れます

78ページを参考に、画像フォルダーを選択して画像表示エリアに画像を表示します。

画像表示エリアに画像が表示されたら、インデックス印刷をする画像を選択します。画像が選択されると赤い枠で囲まれます。

画像をクリックすると、枠が赤くなり、もう一度クリックすると、枠の色はグレーになり、選択が解除されます。

表示している画像すべてを印刷する場合は、

全て選択する をクリックしますと、
全ての画像が選択状態になります。

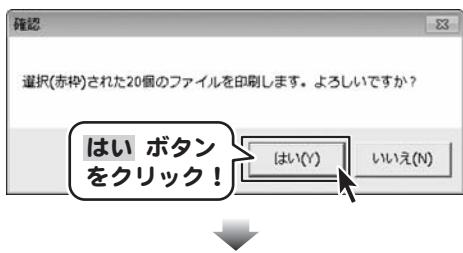


2 インデックス印刷をします

印刷する画像の選択が終わりましたら、

 印刷 ボタンをクリックします。

[確認]画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックしてください。



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

印刷画面が表示されたら、各項目を設定します。

すべての設定が終わったら、**印刷**ボタンをクリックすると、印刷がはじまります。

※用紙の向きは、すべて縦方向です。

プリントの設定！

各項目を設定！



L判で印刷する場合のご注意

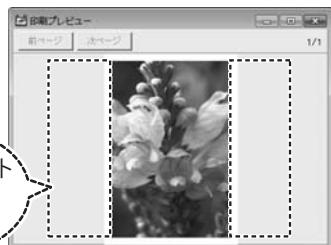
L判で印刷する場合は、画像の向き（縦・横）を選択することができます。その際、画像の縦横比によって、画像がカットされることがあります。

元の画像



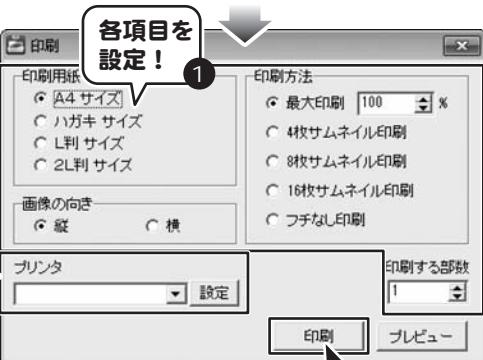
L版サイズで
画像の向きを
縦にした場合

画像がカット
されて印刷
されます

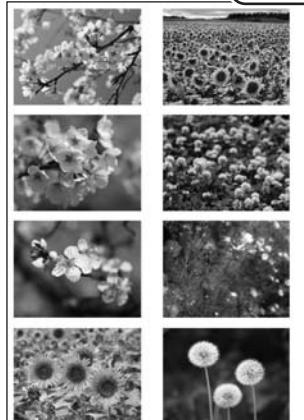


L版サイズで
画像の向きを
横にした場合

画像がカット
されて印刷
されます



印刷 ボタンを
クリック！



印刷例

※画像の縦横比により、
印刷時の余白等は異なります。

はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

サイズ変更をする

1 サイズ変更する画像を選択します

78ページを参考に、画像フォルダーを選択して画像表示エリアに画像を表示します。

画像表示エリアに画像が表示されましたら、サイズ変更する画像を選択します。
すべて画像をサイズ変更する場合は、

全て選択する ボタンをクリックします。
画像が選択されると赤い枠で囲されます。



画像が選択されました



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

2 画像サイズを変更して別ファイルとして保存します

サイズ変更

ボタンをクリックします。
[サイズ変更]画面が表示されますので、
バーを左右にドラッグしてサイズを調節
します。
画像は長辺(四角い画像の長い方の辺)の
数値にあわせて、拡大・縮小されます。

※画像サイズは、下記の数値で変更
されます。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

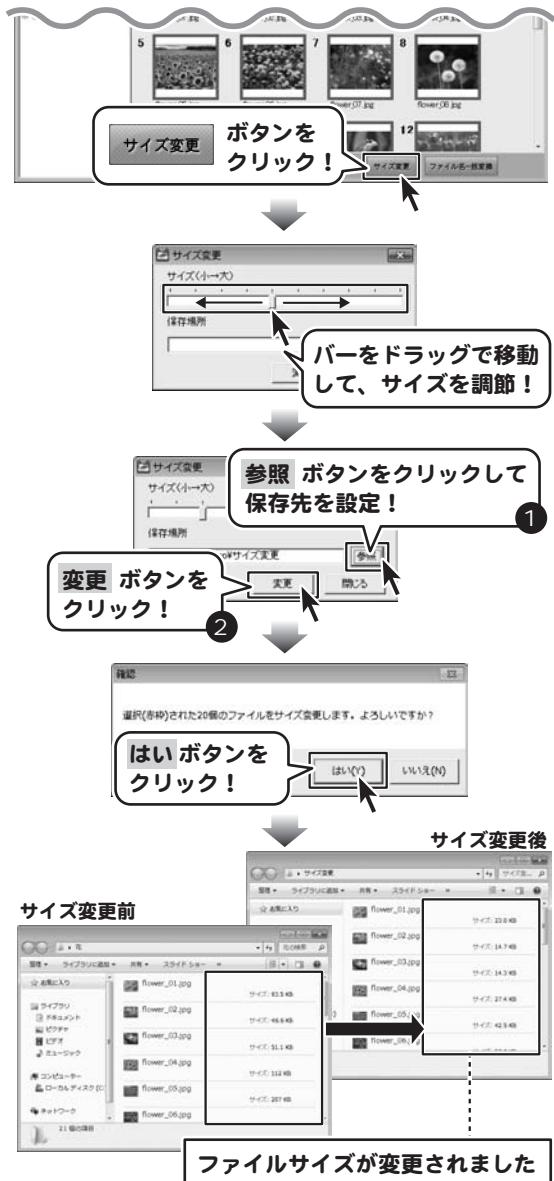


- ① … 長辺を100ピクセルに変更
- ② … 長辺を200ピクセルに変更
- ③ … 長辺を300ピクセルに変更
- ④ … 長辺を400ピクセルに変更
- ⑤ … 長辺を500ピクセルに変更
- ⑥ … 長辺を600ピクセルに変更
- ⑦ … 長辺を700ピクセルに変更
- ⑧ … 長辺を800ピクセルに変更
- ⑨ … 長辺を900ピクセルに変更
- ⑩ … 長辺を1000ピクセルに変更

参照

ボタンをクリックすると、
[フォルダー参照]画面が表示されますので、
保存先フォルダーを確定します。
再び、[サイズ変更]画面に戻りますので、
[変更]ボタンをクリックします。
[確認]画面が表示されますので、
[はい]ボタンをクリックします。

画像サイズが変更されて、指定した
保存先にファイルが保存されます。



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

ファイル名を一括変換する

1 ファイル名を変更する画像を選択します

78ページを参考に、画像フォルダーを選択して画像表示エリアに画像を表示します。

画像表示エリアに画像が表示されましたら、

ファイル名を変更する画像を選択します。

例として、すべての画像のファイル名を

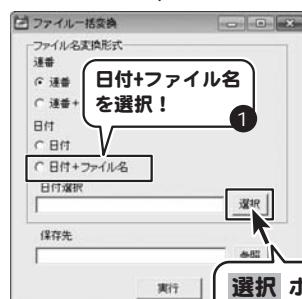
変更させますので、**「全て選択する」**ボタンをクリックします。

画像が選択されると赤い枠で囲まれます。



2 ファイル名を変更して別ファイルとして保存します

「ファイル名一括変換」ボタンをクリックします。
[ファイル一括変換]画面が表示されますので、
ファイル変換形式を選択します。
ここでは、[日付+ファイル名]を選択します。
次に、日付選択枠の右の**「選択」**ボタンを
クリックして、[カレンダー]画面を表示します。



はじめての画像管理ビューワ(画像の管理をする)

ファイル名に付ける日付をクリックで選択して、OKボタンをクリックします。

※目安として、今日の日付は、□マークがついています。

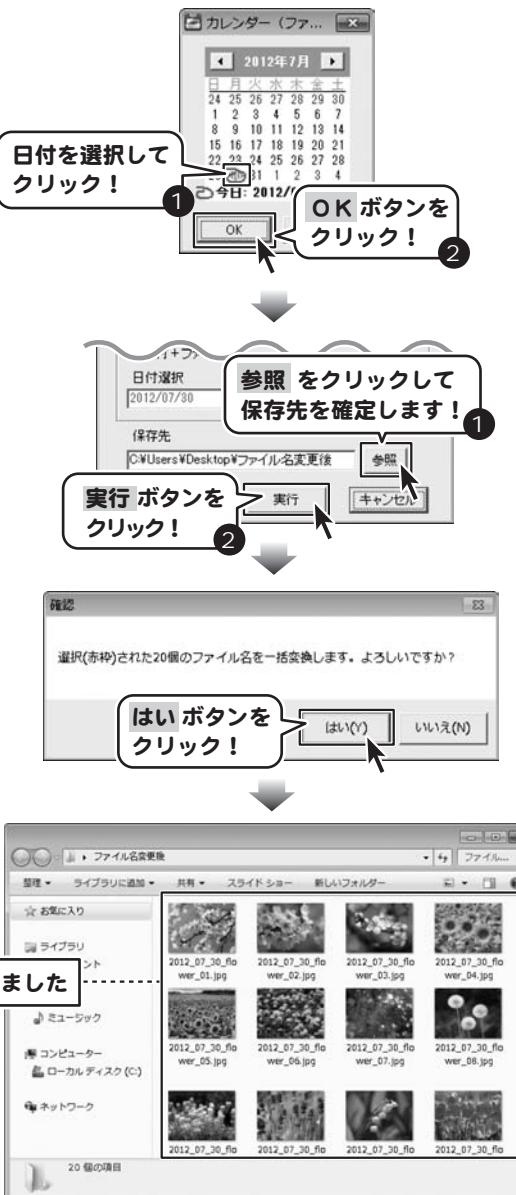
参照ボタンをクリックすると、

[フォルダー参照]画面が表示されますので、保存先フォルダーを設定します。

再び、[ファイル一括変換]画面に戻りますので、実行ボタンをクリックします。

[確認]画面が表示されますので、**はい**ボタンをクリックします。

ファイル名が変更されて、指定したフォルダーに別ファイルとして保存されます。



よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。 ○HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。 ○Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/7/8) 「インストールプログラムにはディレクトリへにアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム 管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

【Windows XPの場合】

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピューター→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)
→IRT→ H_PhotoViewerフォルダーを削除します。

【Windows Vista、7の場合】

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター(Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→ H_PhotoViewerフォルダーを削除します。

【Windows 8の場合】

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→ Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→ H_PhotoViewerフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

【Windows XPの場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダーの表示
[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows Vistaの場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダの表示
[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows 7の場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダの表示
[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows 8の場合】

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]を
クリック

よくあるお問い合わせ

操作について

【はじめてのデジカメ4】

Q：ソフトスポットの効果をかける際、プレビューで表示されている内容と実際に加工処理を行った内容が大幅に異なっている

A：加工対象となっている画像が大きい場合に、見た目が変わってしまう場合があります。
繰り返し処理を行っていただくことで対処可能です。

Q：「戻す」で途中までしか戻らないんだけど、何回前の段階まで戻れるの？

A：5回前の段階まで戻ることができます。

Q：画像に絵を追加したい

A：本ソフトには、画像を合成する機能、絵を描く機能はありません。

Q：日付や文字を好きな位置に移動できますか？

A：日付や文字の位置は固定となっております。

Q：シャープ加工を複数回実行し、同じ回数ソフト加工を行ったら元の画像より汚くなってしまったのですが

A：加工を行った段階で別の画像となっているため反対の処理を行っても元の画像には戻りません。
戻すボタンで処理を取り消してください。

Q：画像に日付を入れましたが別の日付も入れたいので、日付を消したいのですが

A：日付を入れた時点で画像として保存されているため消すことはできません。
戻すボタンで処理を取り消し、再度、日付を入れてください。

Q：日付の形式を変更できますか？

A：標準の形式（例：2013/12/24）以外に変更することはできません。

【はじめての画像合成】

Q：オブジェクトの位置を固定させる事はできますか？

A：オブジェクトを固定させることはできません。

Q：回転の軸となる基準はどこになるの？複数のオブジェクトで回転する場合は？

A：オブジェクトの中心が軸となって回転します。複数のオブジェクトをまとめて回転させるには、
複数のオブジェクト全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q：数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない

A：次の内容をご確認ください。

- ・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
- ・キーボードの設定（NumLockキーのオン／オフ等）
- ・入力した文字が確定された状態であるか（文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください）

よくあるお問い合わせ

Q : 文字の形を斜体にしたり、文字の上に取り消し線をつけることはできるの？

A : テキストオブジェクトプロパティ画面内にて設定することができます。

スタイル : 標準・斜体・太字・太字 斜体

文字飾り : 取り消し線・下線

Q : 色相とはなんですか？ 画像はどのように変化するの？

A : 色相=色合いと考えて頂いて大丈夫です。例を挙げると、緑色から茶色へ色相を変化せることで、木の若葉を枯葉のような色に変化させることができます。無彩色である白や黒は変えることができません。単色で塗りつぶすわけではないので、画像の陰影には、ほとんど影響を及ぼしません。

[はじめての画像管理ビューワ]

Q : メールに添付する画像に何か制限はありますか？

A : メールを送信できる画像のファイルサイズなどはメールサーバーに依存します。

添付できる画像の数は10つまでとなっています。

Q : 画像ビューワで印刷しようとしたとき、「ファイルが選択されません」と表示される

A : 右側の画像表示エリアより、印刷したい画像ファイルを選択してから印刷ボタンをクリックしてください。

Q : フチなし印刷ができません

A : プリンターの機能及び性質によってはフチなし対応できない場合もございます。

92ページにてプリンターの設定内容等をご確認ください。

データについて(保存・開くなど)

Q : 対応している画像形式は何ですか？

A : 対応している画像データ形式は、下記の通りです。

「はじめてのデジカメ4」

読み込み:JPEG / BMP / TIFF 書込み:JPEG / BMP / TIFF

「はじめての画像合成」

読み込み:JPEG / BMP / PNG 書込み:JPEG / BMP / PNG / GIF

「はじめての画像管理ビューワ」

読み込み:JPEG / BMP / PNG

Q : JPEGの画像が読み込めない

A : プログレッシブJPEGの可能性があります。

本ソフトはプログレッシブJPEGには対応していません。

Q : 画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A : 画像データが破損してしまっているか、対応していない形式である可能性があります。

Q : 画像をどこに保存したかわからなくなってしまったので、検索したい

A : 本ソフトには検索機能はありません。Windowsの検索機能などで検索を行ってください。

Q : CDに保存してある画像を編集して再度CDに保存することはできますか？

A : 本ソフトはCDに保存する機能を備えておりません。

よくあるお問い合わせ

印刷について

Q：印刷ができません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出しが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、その設定によってはデータを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→

印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行なわれます。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

その他

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A：ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。

本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：画面の端が切れて表示される

A：解像度の設定を動作環境を満たす設定に変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1280×1024以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
 2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
 3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

【Windows 8の場合】

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
 2. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できない物もあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8の場合】

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2013 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 8の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

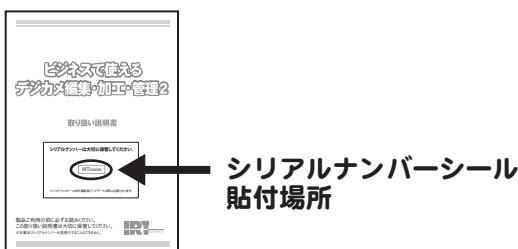
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理2」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、

弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 048-640-2582

FAX 048-640-2582

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様より頂いたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願ひ申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。

